

# **STAR**

## **中型ロールベーラ**

### **取扱説明書・部品表**

製品コード

K49210

型式

TRB2000

部品供給型式

TRB2000-04

部品ご注文の際は、必ず部品供給型式をご連絡ください。

“必読”機械の使用前には必ず読んでください。

**スター農機株式会社**



# 安全に作業するために

## 安全に関する警告について

本機には、印付きの警告ラベルを貼付しています。安全上、特に重要な項目を示しています。警告を守り、安全な作業を行ってください。

### 警告ラベルについて

#### ▲危険

その警告に従わなかった場合、死亡または重傷を負う危険性が高いことを示します。

#### ▲警告

その警告に従わなかった場合、死亡または重傷を負う可能性があることを示します。

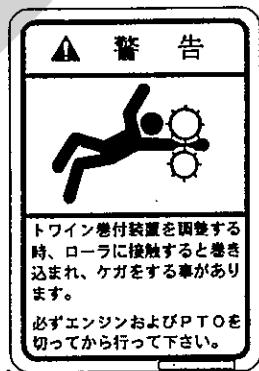
#### ▲注意

その警告に従わなかった場合、ケガを負うおそれがあることを示します。



本機を運転するときには、必ず取扱説明書をよくお読み下さい。  
1. 作業に適した、だぶつきのない服装で行って下さい。  
2. 液を飲んだとき、過勞ぎみ、拘束や妊娠しているときは、作業をしないで下さい。子供には運転させないで下さい。  
3. 本機を運転するときは、周囲の安全を確認して下さい。  
4. 運転前には、必ず点検や調整をして下さい。  
5. 点検や調整をするときは、必ずPTOなどの動力遮断や動力停止（エンジン、電源など）をしてから行って下さい。  
6. 高橋・ローラで取り外したカバー類は、必ず先通りに取り付けで下さい。  
7. 他人に本機を貰うときは、必ず「取扱説明書」をよく読んでから作業するようすすめて下さい。

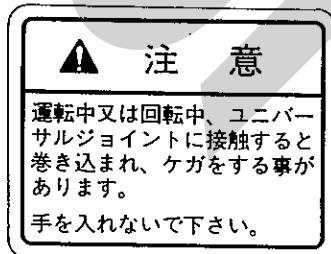
部品番号 106419



トワイン巻付装置を調整する時、ローラに接触すると巻き込まれ、ケガをすることがあります。

必ずエンジンおよびPTOを切ってから行って下さい。

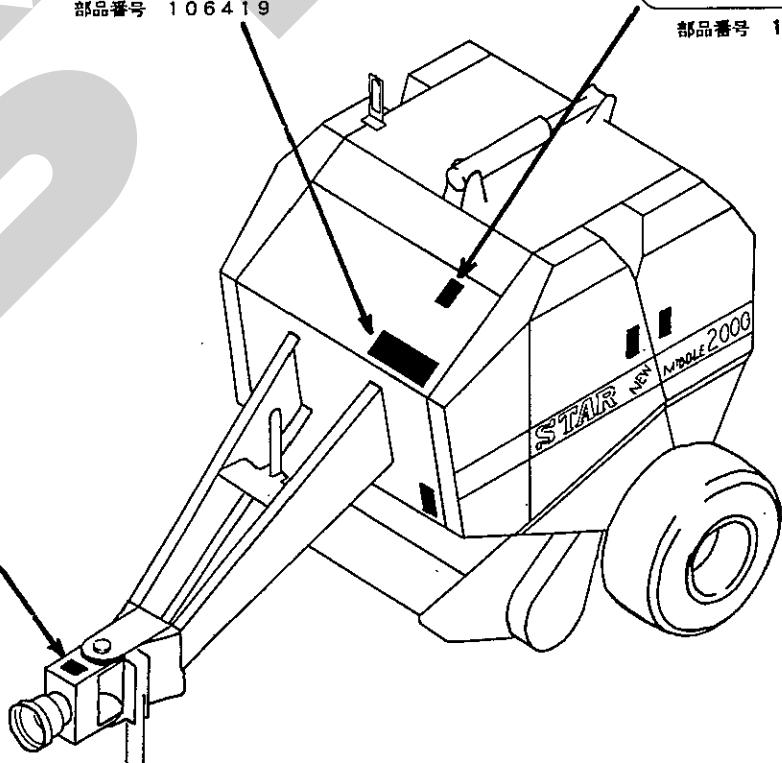
部品番号 106496



運転中又は回転中、ユニバーサルジョイントに接触すると巻き込まれ、ケガをすることがあります。

手を入れないで下さい。

部品番号 106170

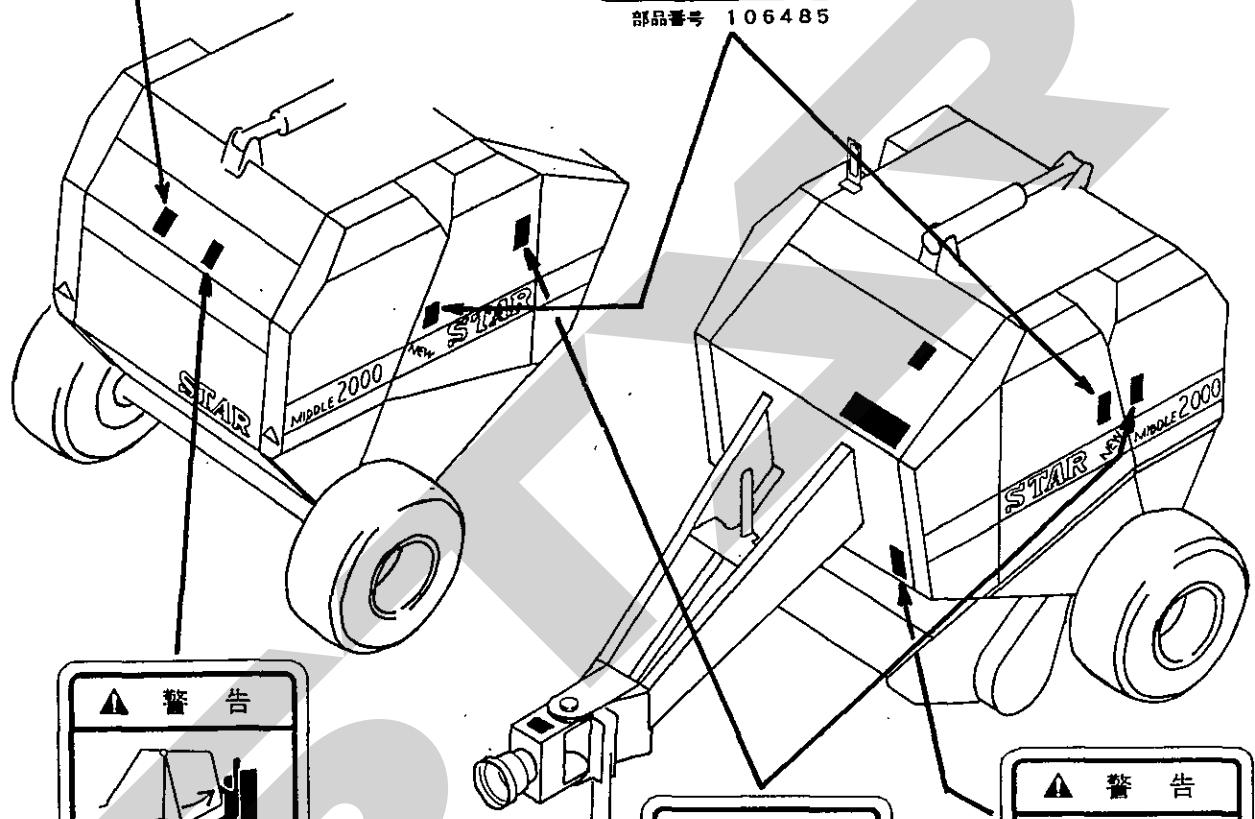




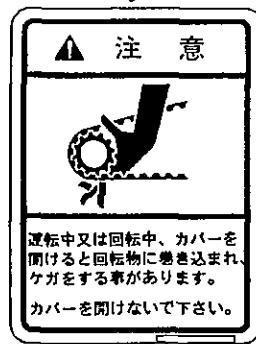
部品番号 106519



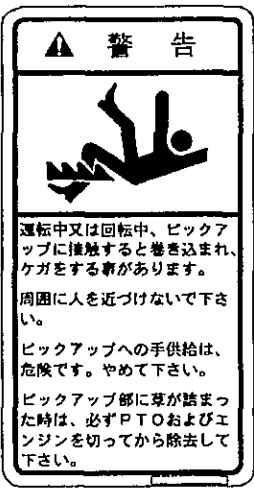
部品番号 106485



部品番号 106489



部品番号 106498



部品番号 106479

## — ラベルが損傷した時は —

警告ラベルは、使用者および周囲の作業者などへ危険を知らせる大事なものです。

ラベルが損傷した時は、すみやかに貼り替えてください。

注文の際には、この図に示す 部品番号 をお知らせください。

## 安全操作上の注意点

ここに記載されている注意事項を守らないと、死亡を含む傷害を生じる恐れがあります。

作業前には、作業機およびトラクタの取扱説明書をよくお読みになり、十分に理解をしてから行って下さい。

### 作業前に

#### 取扱説明書は製品に近接して保存を――

##### ▲注意

●機械の取り扱いで分からぬ事があった時、取扱説明書を製品に近接して保存していないため、自分の判断だけで対処し、トラブルやケガをする事があります。

取扱説明書は、分からぬ事があった時にすぐに取り出せるよう、製品に近接して保存してください。

#### 取扱説明書をよく読んで作業を――

##### ▲注意

●取扱説明書に記載されている安全上の注意事項や取扱要領の不十分な理解のまま作業すると、思わぬ事故を起こす事があります。

作業を始める時は、製品に貼付している警告ラベル、取扱説明書に記載されている安全上の注意事項、取扱要領を十分に理解してから行ってください。

#### こんな時は運転しないでください――

##### ▲警告

●体調が悪い時、機械操作に不慣れな場合などに運転すると、思わぬ事故を起こす事があります。  
次の場合は、運転しないでください。

□過労、病気、薬物の影響、その他の理由により作業に集中できない時。

□酒を飲んだ時。

□機械操作が未熟な人。

□妊娠している時。

#### 服装は作業に適していますか――

##### ▲警告

●作業に適さない服装で機械を操作すると、衣服の一部が機械に巻き込まれ、死亡を含む傷害をまねく事があります。

次に示す服装で作業してください。

□袖や裾は、だぶつきのないものを着用する。

□ズボンや上着は、だぶつきのないものを着用する。

□帽子は、必ず着用する。

□はちまき、首巻きタオル、腰タオルなどはしない。

#### 機械を他人に貸す時は――

##### ▲警告

●機械を他人に貸す時、取扱説明書に記載されている安全上の注意事項や取扱要領が分からぬため、思わぬ事故を起こす事があります。取扱い方法をよく説明し、取扱説明書を渡して使用前にはよく読むように指導してください。

#### 機械の改造禁止――

##### ▲注意

●機械の改造や、当社指定以外のアタッチメント・部品などを取り付けて運転すると、機械の破損や傷害事故をまねく事があります。

機械の改造は、絶対にしないでください。

アタッチメントは、必ず当社指定製品を使用してください。

部品交換する時は、当社が指定するものを使用してください。

#### 始業点検をする時は――

##### ▲注意

●始業点検を怠ると、機械の破損や傷害事故をまねく事があります。

作業を始める前には、取扱説明書に基づき点検を行ってください。

#### エンジン始動・発進する時は――

##### ▲警告

●エンジンを始動する時、トラクタの横やステップに立ったまま行うと、緊急事態の対処ができず、運転者はもちろん周囲にいる人がケガをする事があります。

運転席に座り、周囲の安全を確認してから行ってください。

●エンジンを始動する時、主変速レバーを「N」(中立)にして行わないと、変速機が接続状態になっているため、トラクタが暴走し思わぬ事故を起こす事があります。

主変速レバーを「N」(中立)にして行ってください。

●急発進するとトラクタ前輪が浮き上がる事があり、運転者が振り落とされたり、周囲の人を巻き込んだり、思わぬ事故を起こす事があります。

周囲の安全を確認し、ゆっくりと発進してください。

- 室内で始動する時、排気ガスにより中毒になることがあります。必ず、窓、戸などを開け、十分に換気してください。
- PTOを切らないでエンジンを始動すると、急に作業機が駆動され、周囲にいる人がケガをすることがあります。PTOを切ってから始動してください。

#### 作業機を着脱する時は――

##### ▲警告

- 作業機を連結するためにトラクタを移動させる時、トラクタと作業機の間に人がいると、狭まれてケガをすることがあります。トラクタと作業機の間に人を近づけないでください。

##### ▲注意

- 作業機をトラクタに連結する時、傾斜地や凹凸地または軟弱地などで行うと、トラクタが不意に動き出し、思わぬ事故を起こす事があります。必ず平坦で地盤のかたい所で行ってください。
- 作業機をトップリンクなどに連結すると、発進時トラクタの前輪が浮いたり、走行時作業機が後方に転倒し、思わぬ事故を起こす事があります。ドローバに連結してください。
- 作業機をトラクタから切り離す時、輪止めをせずに行うと、作業機が暴走して思わぬ事故を起こす事があります。切り離す時は、必ず、スタンドを接地させ、作業機の車輪に輪止めをしてください。
- 連結するトラクタによっては、前輪荷重が軽くなり、操縦が不安定となり、思わぬ事故をまねく事があります。トラクタヘバンパー ウエイトを取り付け、バランスを取ってください。

#### パワージョイントを使用する時は――

##### ▲危険

- カバーのないパワージョイントを使用すると、巻き込まれてケガをすることがあります。カバーのないパワージョイントは、使用しないでください。
- カバーが損傷したまま使用すると、巻き込まれてケガをする事があります。損傷したらすぐに取り替えて下さい。使用前には、損傷がないか点検してください。

- トラクタおよび作業機に着脱する時、第三者の不注意により、不意にパワージョイントが回転し、ケガをすることがあります。PTOを切り、トラクタのエンジンをとめて行ってください。
- カバーのチェーンを取り付けないと使用すると、カバーが回転し、巻き込まれてケガをすることがあります。トラクタ側と作業機側のチェーンを回転しない所に連結してください。

##### ▲注意

- 最伸時の重なりが100mmを下回ると、ジョイントを回転させた時、破損しケガをすることがあります。最縮時の隙間が25mmよりも小さくなると、ジョイントの突き上げが起きることがあり、ジョイントの破損をまねき、ケガをすることがあります。適正な重なり量で使用してください。
- パワージョイントを接続した時、クランプピンが軸の溝に納まっていると、使用中に外れ、ケガをする事があります。溝に納まっているか、接続部を押し引きして確かめてください。

#### 公道走行時は作業機の装着禁止――

##### ▲注意

- トラクタに作業機を連結して公道を走行すると、道路運送車両法に違反します。トラクタに作業機を連結しての走行はしないでください。

#### 移動走行する時は――

##### ▲危険

- 移動走行する時、トラクタのブレーキペダルが左右連結されていないと、片ブレーキになり、トラクタが左右に振られ横転などが起こり、思わぬ事故をまねく事があります。ほ場での特殊作業以外は、ブレーキペダルは左右連結して使用してください。

##### ▲警告

- トラクタに運転者以外の人を乗せると、トラクタから転落したり、運転操作の妨げになって、緊急事態への対処ができず、同乗者はもちろん、周囲の人および運転者自身がケガをする事があります。トラクタには、運転者以外の人は乗せないでください。

- 高速運転・急制動・急旋回を行うと、運転者が振り落とされたり、周囲の人を巻き込んだり、思わぬ事故を起こす事があります。  
高速運転・急制動・急旋回はしないでください。
- 坂道・凹凸地・急カーブで速度を出しすぎると、転倒あるいは転落事故を起こす事があります。  
低速走行してください。
- 旋回する時、内輪差により周囲の人を作業機に巻き込み、ケガをさせる事があります。  
周囲の人や障害物との間に十分な間隔を保ってください。
- ほ場と通路の段差、側溝などの路肩付近を走行する時、近寄りすぎるとトラクタが横滑りや転倒し、思わぬ事故を起こす事があります。  
路肩付近を走行する時は、近寄りすぎないようにし、低速で走行してください。
- 田・畑への出入り、畦越えや段差の乗り越えをする時、斜めに乗り越えようしたり、直角に乗り越えようとすると、トラクタが横転・転倒し、ケガをする事があります。  
あゆみ板を使用してください。
- 作業機の上に人を乗せると、転落し、ケガをする事があります。  
作業機の上には、人をのせないでください。

#### ▲注意

- 作業機への動力を切らないで走行すると、周囲の人を回転物に巻き込み、ケガを負わせる事があります。  
移動走行する時は、P T Oを切ってください。

#### 作業中は

#### 作業する時は

#### ▲警告

- 運転中又は回転中、ピックアップに接触すると巻き込まれ、ケガをする事があります。  
周囲の人を近づけないでください。  
ピックアップへの手供給は、危険です。やめてください。  
ピックアップ部に草が詰まった時は、必ずP T Oおよびエンジンを切ってから除去してください。

- ゲートを開ける時、後方に人がいると壁などの間に挟まれ、ケガをする事があります。  
周囲に人を近づけないでください。  
後方をよく確認してから開けてください。
- ゲートを閉じる時、中に人がいるとゲートに挟まれ、ケガをする事があります。  
周囲に人を近づけないでください。  
ゲートを開けて点検・調整する時は、ストップバルブをロックし、ゲートを確実に固定してください。
- 傾斜地で排出するとペールが転がり、巻き込まれてケガをする事があります。  
ペールの排出は、平坦な場所で行ってください。
- トワインを収納する時およびトワインを通す時、ローラに接触すると巻き込まれ、ケガをする事があります。  
P T Oを切りエンジンを止めてから行ってください。
- 作業をする時、周囲に人を近づけると、機械に巻き込まれ、ケガをする事があります。  
周囲に人を近づけないでください。  
特に、子供は近づけないようにしてください。
- 作業機指定のP T O回転速度を超えて作業すると、機械の破損により、ケガをする事があります。  
指定回転速度を守ってください。
- 作業機の上に人を乗せると、転落し、思わず事故をまねく事があります。  
作業機の上には、人をのせないでください。
- 傾斜地で速度を出しすぎると、暴走事故をまねく事があります。  
低速で作業してください。  
下り作業をする時、坂の途中で変速すると、暴走する原因となります。  
坂の前で低速に変速して、ゆっくりとおりてください。
- わき見運転をすると、周囲の障害物の回避や、周囲の人への危険回避などができず、思わぬ事故を起こす事があります。  
前方や周囲へ、十分に注意を払いながら運転してください。
- 手放し運転をすると、思わず方向へ暴走し、事故を起こす事があります。  
しっかりとハンドルを握って運転してください。

### ▲注意

- 運転中又は回転中、ユニバーサルジョイントに接触すると巻き込まれ、ケガをすることがあります。手を入れないでください。
- 運転中又は回転中、カバーを開けると回転物に巻き込まれ、ケガをすることがあります。カバーを開けないでください。
- 機械の調整や、付着物の除去などをを行う時、PTOおよびエンジンをとめずに作業すると、第三者の不注意により、不意に機械が回転し、思わぬ事故を起こすことがあります。PTOを切り、エンジンをとめ、回転部や回動部がとまっていることを確めて行ってください。

本機から離れる時は

### ▲警告

- 本機から離れる時、傾斜地や凹凸地などに駐車すると、トラクタが暴走して思わぬ事故を起こすことがあります。平坦で安定した場所に駐車し、トラクタのエンジンをとめ、駐車ブレーキをかけて暴走を防いでください。

作業が終わったら

機体を清掃する時は

### ▲注意

- 動力を切らずに、回転部・可動部の付着物の除去作業などを行うと、機械に巻き込まれてケガをすることがあります。PTOを切り、エンジンをとめ、回転部や可動部がとまっている事を確かめて行ってください。

終業点検をする時は

### ▲注意

- 作業後の点検を怠ると、機械の調整不良や破損などが放置され、次の作業時にトラブルを起こしたり、ケガをすることがあります。作業が終わったら、取扱説明書に基づき点検を行ってください。

### 不調処置・点検・整備をする時

### ▲警告

- トワイン巻付装置を調整する時、ローラに接触すると巻き込まれ、ケガをすることがあります。必ずPTOおよびエンジンを切ってから行ってください。
- ゲートを開けての点検・調整中、不意にゲートが閉まり、挟まれてケガをすることがあります。ストップバルブをロックし、ゲートを確実に固定してください。

- 車輪トレッドの調整中、不意に本機が下がり、ケガをすることがあります。ジャッキアップ後、下がり止めをしてトレッドを調整してください。

### ▲注意

- 機械に異常が生じた時、そのまま放置すると、破損やケガをすることがあります。取扱説明書に基づき行ってください。
- 傾斜地や凹凸地または軟弱地などを行うと、トラクタや作業機が不意に動き出して、思わぬ事故を起こすことがあります。平坦で地盤のかたい所で行ってください。
- PTOおよびエンジンをとめずに作業すると、第三者の不注意により、不意に機械が回転し、思わぬ事故を起こすことがあります。PTOを切り、エンジンをとめ、回転部や回動部がとまっている事を確かめて行ってください。
- 油圧の継手やホースに、ゆるみや損傷があると、飛び出る高圧オイルあるいは作業機の急な降下で、ケガをすることがあります。補修もしくは部品交換してください。継手やホースを外す時は、油圧回路内の圧力を無くしてから行ってください。
- 不調処置・点検・整備のために外したカバー類を取り付けずに作業すると、回転部や回動部に巻き込まれ、ケガをすることがあります。元通りに取り付けてください。

# 取扱注意

## ロールペール乾草のくん炭化と自然発火の防止について

牧草のロールペール乾草で、乾燥不十分な状態で梱包した場合、乾草のくん炭化や自然発火（ヘイファイヤー）の危険性がありますので、乾草の調整、収納に当たっては次の事項に留意の上、適切な取扱いを心がけてください。

### 記

1. 乾草の梱包は、原料草水分が20%以下に低下してから行ってください。
2. 天候などの影響により、やむを得ず、乾燥不十分で梱包する場合は、水分25%以下で行ってください。
  - (1) この場合、梱包を舎外に仮置し、熱や水分を発散させてください。
  - (2) 仮置する場合には、必ず土台をして縦積とし、降雨時は披覆を行い、それ以外は取り外してください。
  - (3) 時々、梱包内部の温度を測定し50~60℃以上の温度上昇が見られる場合は、速やかに梱包をほどき再乾燥してください。
- (4) 収納は梱包内部の発熱がないか、又は一時上昇した温度30℃以下にまで下がったかを確認してから行ってください。
3. 乾草舎に堆積する場合は縦積とし、3段以内にしてください。
4. 収納時に雨もりなどによって、くん炭化した例もあるので事前に屋根を点検し補修をしてください。
5. ロールペール乾草は数百kgの重量があるので、運搬・集積・給与時の荷くずれなどによる事故防止に努めてください。
6. 収納後は、サイレージ臭や焦げ臭の発生に注意し、異常に気づいた場合は速やかに乾草を舎外に搬出し、温度チェックをしてください。  
ただし、発煙を認めた場合は搬出作業を中止して直ちに消防署に通報し、その指導に従って対処してください。

## トラクタへの装着

<2Pフレームの装着>… (図-1)

### ▲ 警告

- 作業機を連結するためにトラクタを移動させる時、トラクタと作業機の間に人がいると、挟まれてケガをする事があります。トラクタと作業機の間に人を近づけないでください。

### ▲ 注意

- 作業機をトラクタに連結する時、傾斜地や凹凸地または軟弱地などで行うと、トラクタが不意に動き出し、思わず事故を起こす事があります。必ず平坦で地盤のかたい所で行ってください。

トラクタのロワーリングに2Pフレームを装着し、本機が水平になるように調整してください。

☆ 2Pフレームのロワーリングピンの地上高Hは、480mmが標準です。

障害物をさけたり、畦越えをする時は、トラクタのロワーリングで2Pフレームを上下させてください。

### 取扱上の注意

- ロワーリングを上げすぎるとパワージョイントを破損させますので、必ずロワーリング油圧上限を規制してください。

### 取扱上の注意

- 2Pフレーム装着後、スタンドを上げてトラクタのハンドルをいっぱいに切りゆっくり前進し、トラクタと本機が接触しないことを確認してください。

### 取扱上の注意

- トラクタと本機の一部が接触するときは、旋回時にハンドルを切りすぎないよう十分注意して作業してください。

☆ 本機は枕地や曲がった集草列の作業でハンドルを切ったときでも、PTOを止めずに作業できます。

- 2Pフレームの角度規制ストップがドローバに当った状態でバックしないでください。ドローバが破損する恐れがあります。

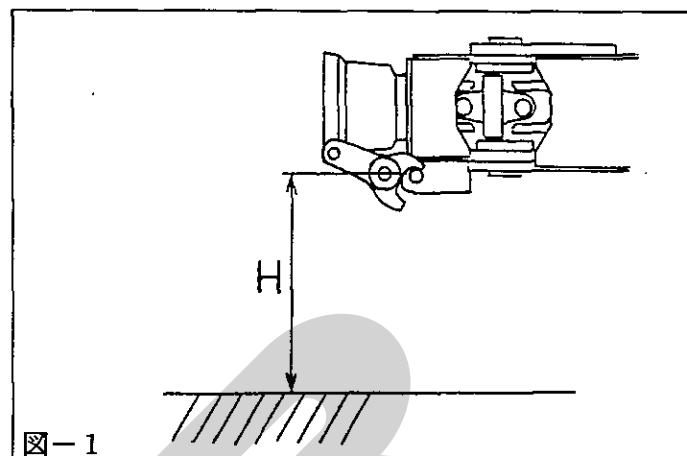


図-1

## <パワージョイントの装着>… (図-2)

### ▲ 危険

- カバーのないパワージョイントを使用すると、巻き込まれてケガをする事があります。カバーのないパワージョイントは、使用しないでください。
- カバーが損傷したまま使用すると、巻き込まれてケガをする事があります。損傷したらすぐに取り替えてください。使用前には、損傷がないか点検してください。
- カバーのチェーンを取り付けないで使用すると、カバーが回転し、巻き込まれてケガをする事があります。トラクタ側と作業機側のチェーンを回転しない所に連結してください。トラクタによりパワージョイント長さは異なります。旋回時を考慮し、最縮時すきまは25mm以上とし、また最伸時のチューブの重りは100mm以上とします。
- ◎ 切断面はヤスリで仕上げ、グリースを塗布してください。



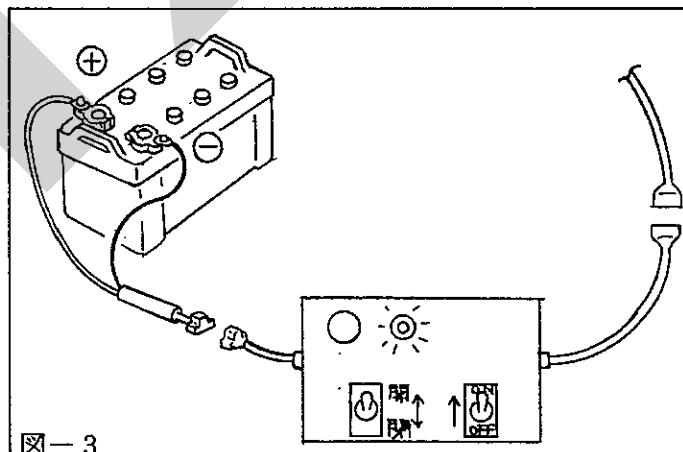
## <コントロールボックスの配線>… (図-3)

電源コードをトラクタのバッテリに配線してください。

☆ 黒色は $\ominus$ 側、白色は $\oplus$ 側です。

コントロールボックスには、磁石がついています。操作しやすい位置で磁石部ができるだけ平らな面に当たる所に取付けてください。次に、本機付属配線コードとコントロールボックスを接続してください。

☆ コントロールボックスの電源スイッチをONにして、パイロットランプが点灯することを確認してください。点灯しない場合はコードの接続・ヒューズ等を点検してください。



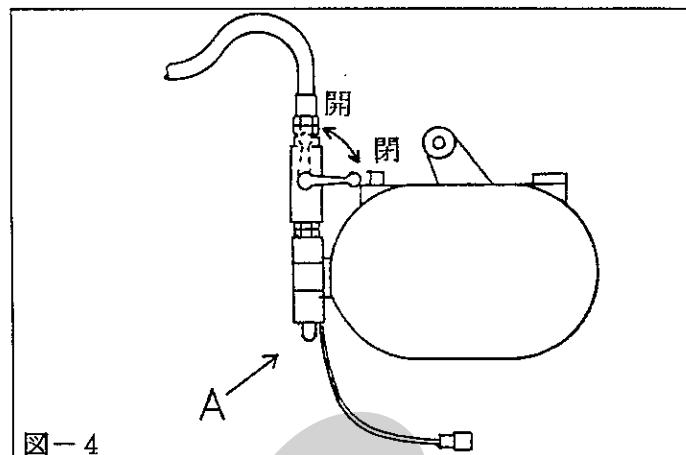
## 取扱上の注意

- 本機を使用しないときは、必ず電源スイッチをOFFにしてください。
- 電気配線はトラクタのタイヤ等に接触しないよう注意ください。たるみ分はトタクタ側にひもで固定してください。

<パワーパッケージの操作要領>…(図-3、4)

**▲ 危険**

- ゲートを開ける時、後方に人がいると壁などの間に挟まれ、ケガをする事があります。  
周囲に人を近づけないでください。  
後方をよく確認してから開けてください。
- ゲートを閉じる時、中に人がいるとゲートに挟まれ、ケガをする事があります。  
周囲に人を近づけないでください。  
中に人がいないことを確認してから閉じてください。



**▲ 警告**

- ゲートを開けての点検・調整中、不意にゲートが閉まり、挟まれてケガをする事があります。  
ゲート開閉のストップバルブを閉じて行ってください。

パワーパッケージはPTOを回転させると作動します。コントロールボックスの開閉スイッチを“開”にするとゲートが開きます（スイッチは手を離すと“閉”に戻ります）。

☆ パワーパッケージのA部のスイッチを押してもゲートが開きます。点検時・非常時に御利用ください。

<点検>

- ・タイヤサイズ；10/80-12-6 PR 空気圧；260KPa(2.6kg/cm<sup>2</sup>)
- ・使用始めは、使用後2～3時間後にボルト・ナットの増し締めを行ってください。

<給油>

- ・工場出荷時には十分給油してありますが、使用前にも確認してください。

No	給油場所	箇所	潤滑油の種類	交換時間	給油量	備考
①	ギヤボックス	1	グリース；0号	100時間又は 1シーズン	500g	ギヤボックスのキャップを外し、内部をきれいにしたあと、給油。
②	ウォーム減速機	1	ギヤオイルVG220	交換不要	0.2ℓ	
③	パワーパッケージ	2	ギヤオイルVG220又は エンジンオイル10W -30(寒冷地)	100時間	0.25ℓ	ギヤボックス
					1.9ℓ	タンク
④	ハウジング	2	グリース；2号	使用ごと		グリースニップル
⑤	スプロケット	1	"	"		"
⑥	アームサポート	3	"	"		"
⑦	クランクバー	6	"	"		"
⑧	パワージョイント	—	"	"		"
⑨	ロワーリングブラケット	2	"	"		"
⑩	Hヨークユニット	1	"	"		"
⑪	フック・トリップレバー	4	"	"		"
⑫	ゲート支点	2	"	"		"
⑬	テンションアーム支点	4	"	"		"
⑭	リフトレバー支点	2	"	"		"

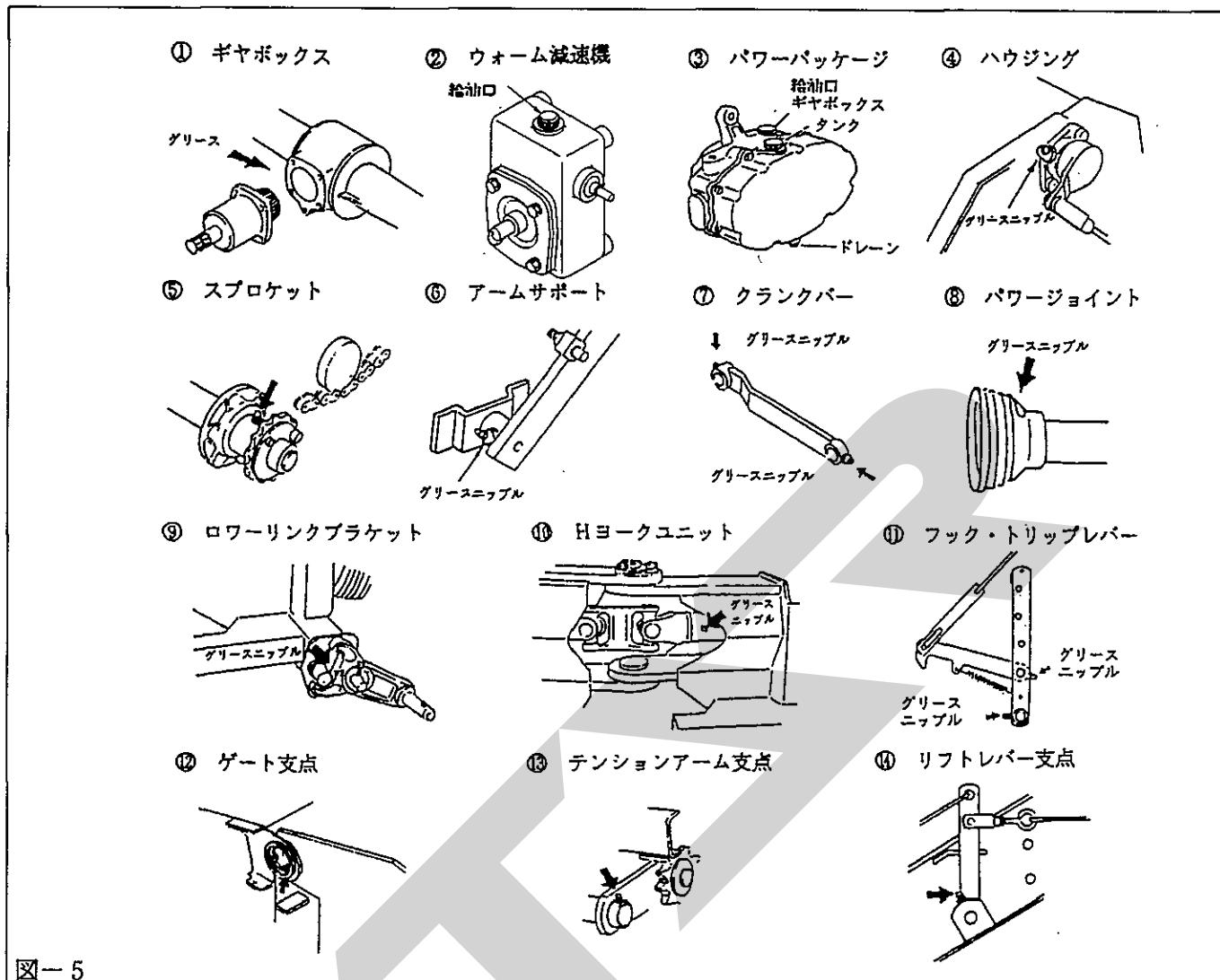


図-5

#### <注油>

- ローラチェーンには、使用前後、適宜、滴下又は塗布してください。
- 各摺動部分に注油してください。

#### <給油装置>

- 本機ローラ駆動ローラチェーンには、ゲートの開閉に連動した給油装置が標準装備されています。
- レバーを穴ガタ分上に上げたときのブラケットとのすきま A = 10~15mmが標準です。
- ローラチェーンのオイルが乾き易いときは調整ボルト(2本)を緩め、A寸法を調整してください。Aが小さいほどオイルが多くなります。
- 給油装置のオイルはギヤオイルVG220、タンク容量は1.5lです。
- 各部の給油量の調整は、ブンバイキの調整ねじBで行ってください。

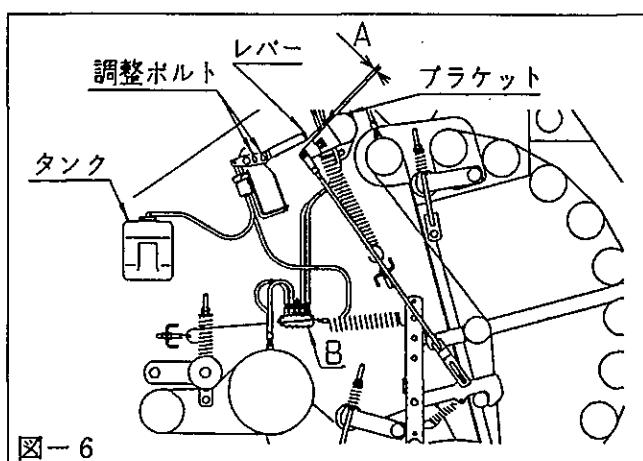


図-6

#### 取扱上の注意

- ブンバイキはアルミニウム製です。ロックナットを締過ぎないよう、注意してください。

☆ タンクに指示されているオイル量は本機とは関係なく、タンク一杯にオイルを入れても問題ありません。

### 取扱上の注意

- 作業前にタンク内にオイルが充分に入っていることを確認してください。  
オイルが無い状態で作業すると、ローラチェーンの耐久性が著しく阻害されます。

<保 管> •使用しないときは、屋内の乾燥した場所に格納してください。  
風雨にさらすと、性能・耐久性を著しく阻害しますので注意  
しましょう。

### 取扱上の注意

- コントロールボックスは、必ず風雨のあたらないところに保管してください。
- 錆び止めのために、バインディング部のナイフにはグリースを塗布して保管してください。
- 牧草、ごみをきれいに取除いてください。
- ローラチェーンをきれいにそうじして給油してください。
- 各部グリースアップ、ギヤオイルの交換をおこなってください。
- 給油後は試運転をおこなってください。
- 磨耗部品、破損しそうな部品は交換、修理しておいてください。

### 調 整

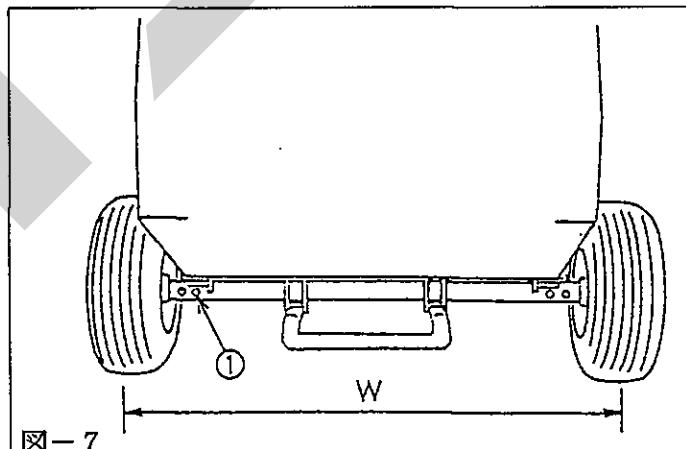
<車輪トレッドの調整>… (図-7)

#### ▲ 警告

- 車輪トレッドの調整中、不意に本機が下り、ケガをする事があります。  
ジャッキアップ後、下り止めをしてトレッドを調整してください。

車輪トレッドWは、ボルト・ナット①により2段階(1650、1750mm)に調整できます。

軟弱圃場や傾斜地では、トレッドを広げて作業してください。



<ローラチェーンの張り調整>… (図-8、9、10)

各テンションスプロケットで、チェーンの張り調整をします。

A=130mm  
B=130mm  
C= 65mm  
D= 65mm が適正です。

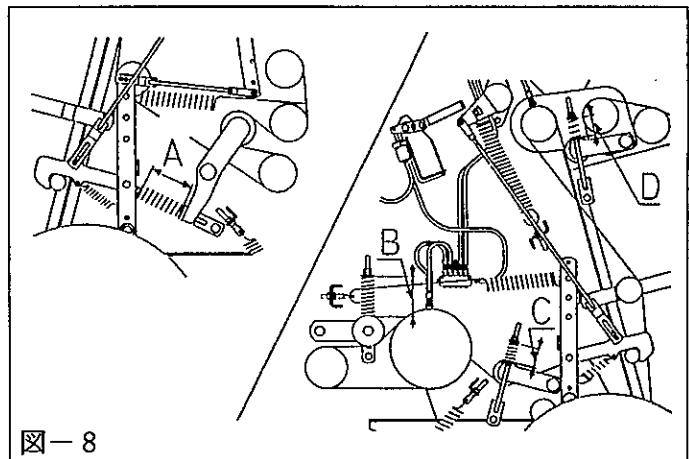


図-8

<ピックアップ>… (図-9)

ボルト①を緩め、テンションローラをスライドさせてローラチェーンの張りを調整し、ボルトを締めてください。

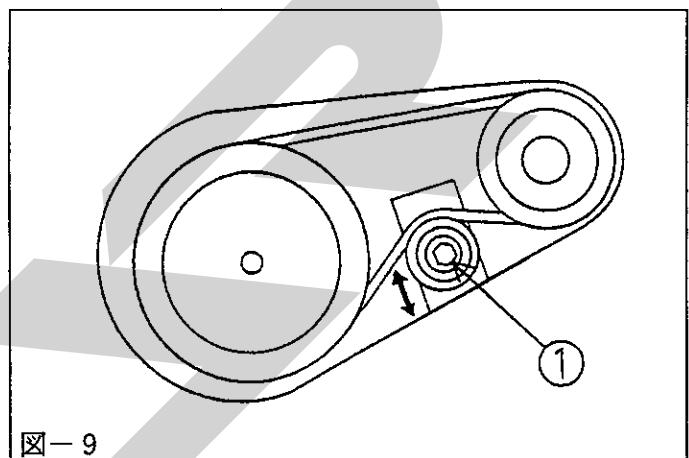


図-9

<ウォーム減速機>… (図-10)

ボルト①を緩め、ウォーム減速機をスライドさせてローラチェーンの張りを調整し、ボルトを締めてください。

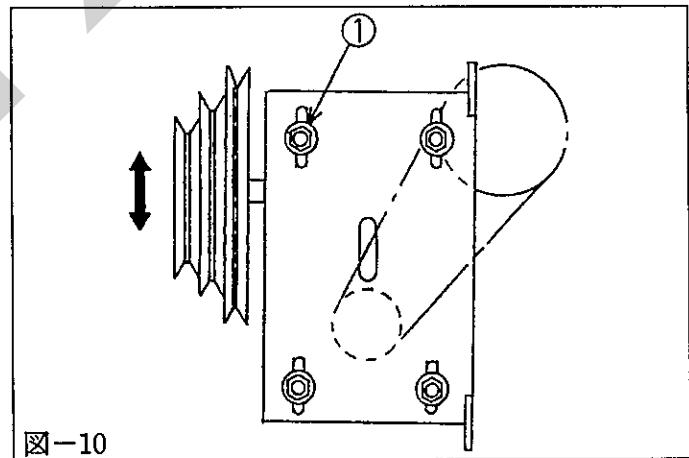


図-10

<スリップクラッチの調整>… (図-11)

ピックアップ部には、過負荷時の安全装置としてスリップクラッチが装備されています。

スプリング長さA=27mmが適正です。

取扱上の注意

- フェーシング部分には絶対に給油しないでください。

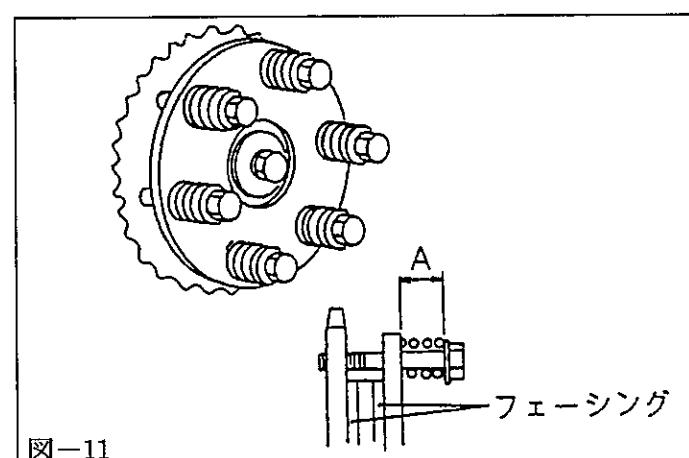


図-11

### <ピックアップ浮動調整>… (図-12)

ピックアップの両側についているスプリングで浮動を調整します。

$L = 2\text{ mm}$ が適正です。

圃場条件により追従が悪い場合にはスプリングを調整してください（調整は、左右等しく行ってください）。

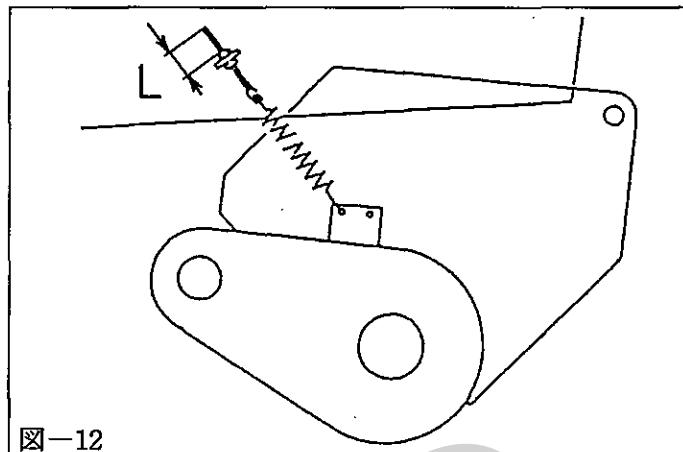


図-12

### <ピックアップタイン地上高の調整>… (図-13)

ピックアップタイン地上高 $H$ は、サポートピンで調整します。

☆ 移動状態と作業状態の切換えは、トラクタ座上よりロープで行います。

- ・細断ワラ作業  
タイン先端が地面に接するようにします。

- ・長いワラ、牧草作業  
タイン地上高 $H=20\text{mm}$ 程度になるようにします。

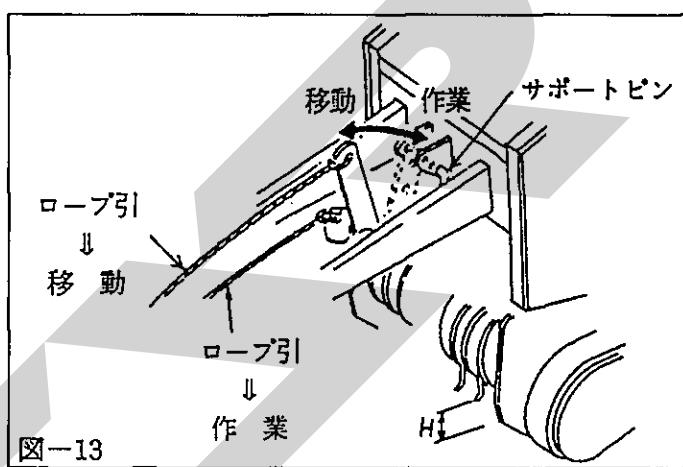


図-13

### <トワインテンションの調整>… (図-14)

テンションスプリングは $H_1=35\text{mm}$ が適正です。

#### 取扱上の注意

- テンションスプリングを締めすぎると、トワインの結び目が引っかかったり、トワインのベルルへの喰い込みが悪くなることがあります。

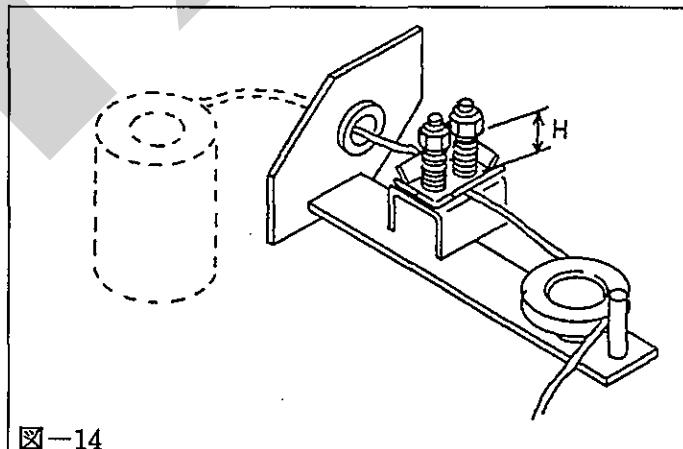


図-14

### <アームテンションスプリングの調整>… (図-15)

テンションスプリング①は必ず $H_2=8\text{mm}$ に調整してください。

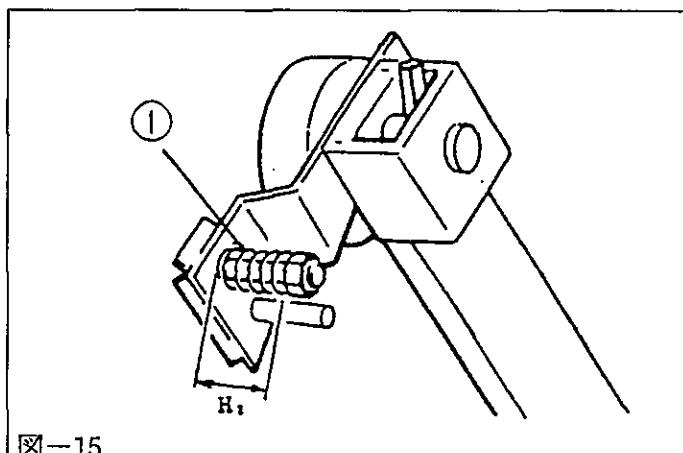


図-15

<ナイフの交換>… (図-16)

ナイフの切れ味が落ちてきた時は、裏返して取付けてください。  
新品と交換する際は、純正部品をご使用ください。

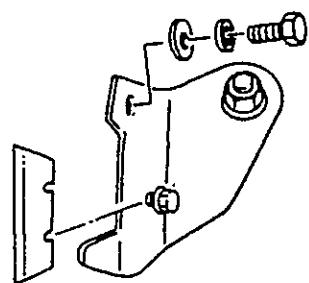


図-16

<シャーボルト>… (図-17)

駆動軸には安全装置が設けられています。  
過負荷がかかると、シャーボルト (M8×32)  
①が切断し各部が停止しますので、その時はエンジンを停止し、原因を取除いてシャーボルトを交換してください。

取扱上の注意

● シャーボルトは、必ず純正品をご使用ください。

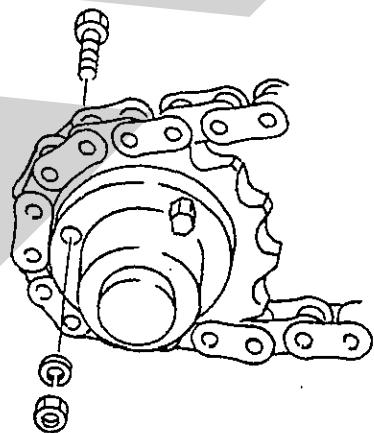


図-17

## <梱包密度の調整>… (図-18)

### ・各部の調整手順

- ① ロッキングフックとゲートのカラーのすきまをAシムで調整します。  
 $L_1 = 2\text{ mm}$ が適正です。
- ② ロッドBの長穴とボルトのすきまをロッドBのフォークエンドで調整します。  
 $L_2 = 7\text{ mm}$ が適正です。
- ③ ラッチとコントロールバーの切欠部のすきまをロッドCのフォークエンドで調整します。  
 $L_3 = 8\text{ mm}$ が適正です。
- ④ スプリングDがトリップレバーの穴にピンEをかけても手で抜ける程度にスプリングステーFの長さを調整します。

### 取扱上の注意

- スプリングDを張りすぎないよう、注意してください。

### ・梱包密度の選択

- ① ロッドCをリンクの上の穴に取り付けると密度は低く（軽く）なり、下の穴に取り付けると密度は高く（重く）なります。この調整により、密度は大きく変化します。
- ② スプリングDをトリップレバーの上の穴に取り付けると密度は高くなり、下の穴に取り付けると密度は低くなります。

### 取扱上の注意

- リンチピンは図示の方向に取付けてください。
- スプリングの調整は、左右が同じ穴の位置になるよう行ってください。

☆ ①、②の調整で梱包密度を高くすると、所要PTO馬力は大きくなりますので、使用するトラクタや圃場条件、目的に合わせて梱包密度を選択してください。また、ローラチェーンの発熱が激しい場合は、梱包密度を低くしてください。

③ トラクタの車速をおとすと梱包密度は高くなり、ペールの形状も美しく仕上がります。  
作業状況に合わせてトラクタの車速を選択してください。

## <トワインのつなぎ方>… (図-19)

トワインは純正品を使用してください。

### 取扱上の注意

- 一般市販のジュートトワインは使用しないでください。

トワインをつなぐときは、結び目ができるだけ小さくしてください。

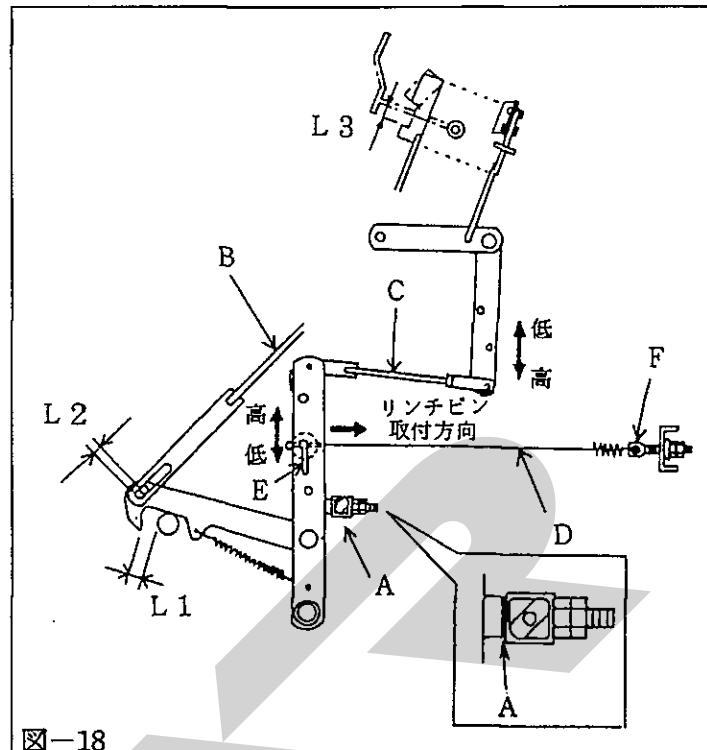


図-18

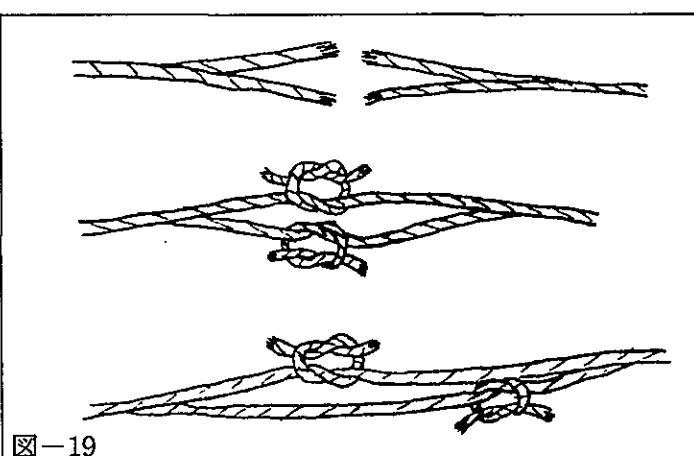


図-19

### <トワインの通し方>… (図-20)

トワインは図示の矢印に従って、番号順に1、2、3…9の要領で通します。

A・A' (テンションプレート) にトワインを通すときは、付属工具B (トワインスレッダ) をご使用ください。

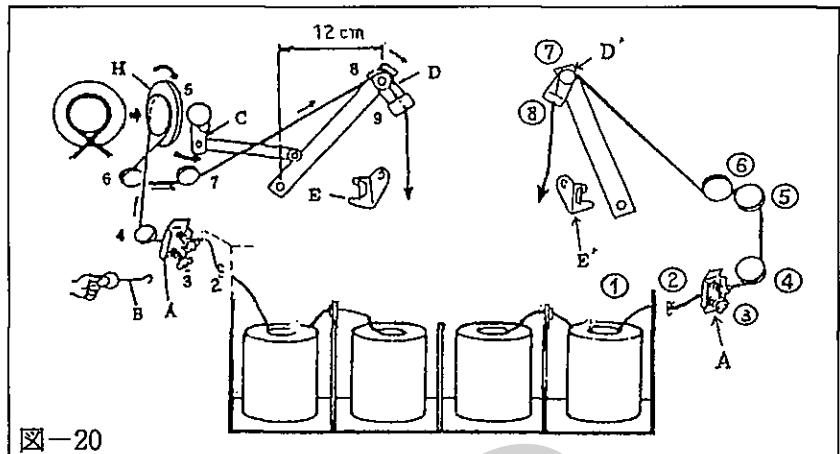


図-20

### ▲ 警告

● トワインを通す時、ローラに接触すると巻き込まれ、ケガをすることがあります。PTOを切りエンジンを止めてから行ってください。

### <アームのセット位置>… (図-20)

### ▲ 危険

● トワイン巻付装置を調整する時、ローラに接触すると巻き込まれ、ケガをすることがあります。必ずエンジンおよびPTOを切ってから行ってください。

- (1) 作業を始めるときは、必ずアームの位置を図示のようにC (アーム) を下方に向け、D・D' (アーム) がE・E' (ナイフ) 上部の位置になるようにセットしてください。
- (2) アームをセットした後、トワインをE (ナイフ) で切り、その長さのままみち糸を下げておいてください。

### 取扱上の注意

● アームをセットする時は、H (ブーリ) を矢印方向 (時計回転方向) に回してください。

### <トワインの巻数の選択>… (図-21)

・ペールのトワインの巻数は、ブーリの大きさで選択します。

- ・大径ブーリ (24巻) 切断ワラ、乾燥ワラ
- ・中径ブーリ (20巻)
- ・小径ブーリ (16巻) 牧草、長ワラ

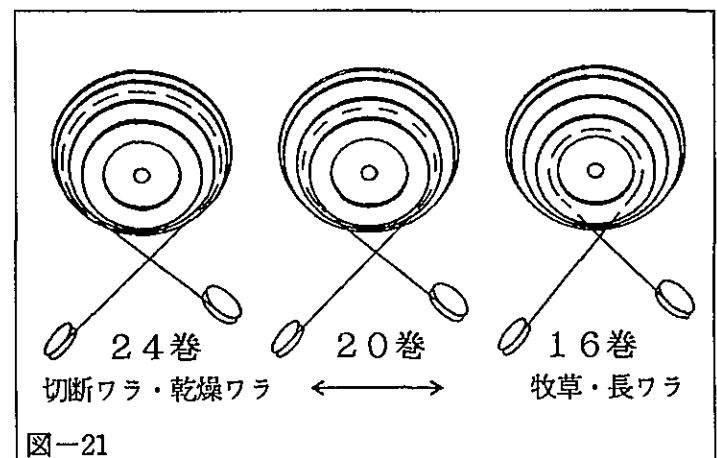


図-21

## 作業要領

### ▲ 危険

- 運転中又は回転中、ピックアップに接触すると巻き込まれ、ケガをする事があります。  
周囲に人を近づけないでください。ピックアップへの手供給は危険です。やめてください。  
ピックアップ部に草が詰まった時は必ずPTOおよびエンジンを切ってから除去してください。

### ▲ 注意

- 運転中又は回転中、ユニバーサルジョイントに接触すると巻き込まれ、ケガをする事があります。  
手を入れないでください。
- 運転中又は、回転中、カバーを開けると回転物に巻き込まれ、ケガをする事があります。  
カバーを開けないでください。

<ウインドローの作り方>… (図-22, 下表)

本機を能率よく使用するために、ウインドローは均一で巾80~100cm・高さ30~40cmとなるように作ってください。

又、本機が圃場内をスムーズに作業できるような作業効率のよいウインドローの作り方を工夫しましょう。

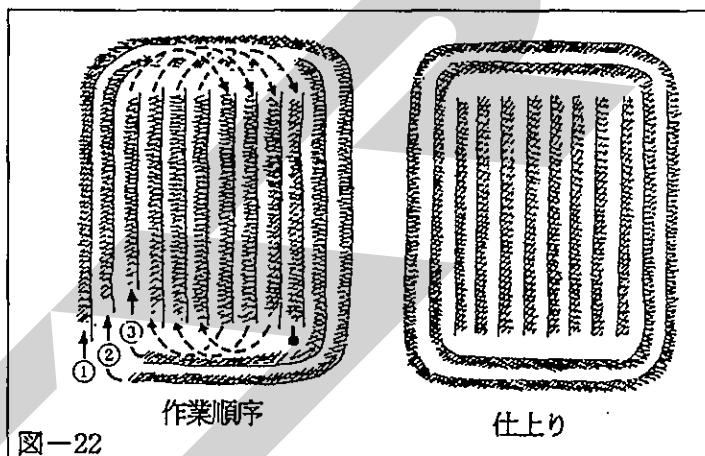
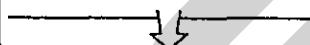
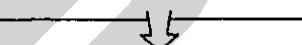
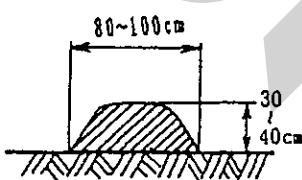
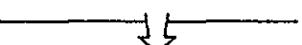


図-22

牧草	稲(麦)の長ワラ	稲(麦)の切断ワラ
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ウインドローを作ってください。</li> </ul>   <p>そのままで拾い上げるのが最適です。</p>  	<p>①3・4条刈りコンバインの直落し作業</p>  <p>②2条刈りコンバイン・ドロッパ作業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ウインドローを作ってください。</li> </ul> <p>2条直落し ドロッパ作業</p>  	<ul style="list-style-type: none"> <li>・そのままで拾い上げ作業ができますが……。</li> </ul>  <p>ウインドローを作ればより能率の良い作業ができます。</p>  

<作業前に>

- ・ペールカウンタを0にセットしてください。(オプション)
- ・梱包密度を選定してください。
- ・ピックアップをおろし、タイン地上高をセットしてください。
- ・ゲートがロックされている確認してください。
- ・トワインを通してください。
- ・コントロールボックスのスイッチをONにしてください。  
(使用しない時はスイッチを切っておいてください。)

### <クロップカバー>… (図-23)

梱包するもの、ウインドローの大きさによって、  
クロップカバーの取付位置を選択してください。

- A…長ワラ、牧草、ウインドロー大
- B…切断ワラ、ウインドロー小

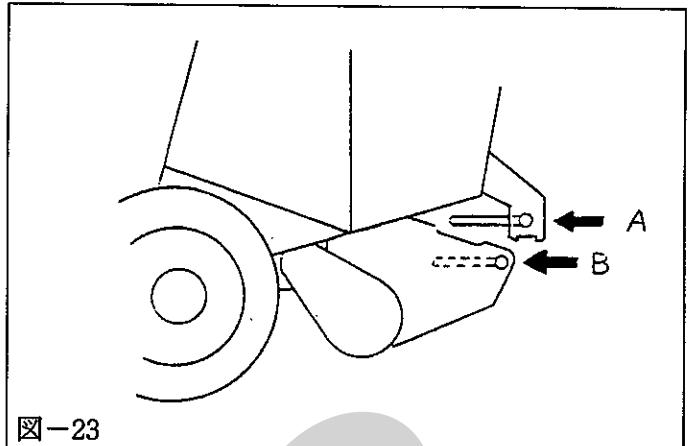


図-23

### <作業要領>… (図-24)

形状の良いペールを作るために、牧草がチャンバ内に均等に入るよう作業をします。

ウインドロー巾がせまい時は、図示の通り作業すると形状の良いペールができあがります。

### <作業速度>

作業速度は4～8km/hrです。圃場条件及びウインドローの大きさに合った速度で作業してください。

### <PTO回転速度>

標準PTO回転速度は540rpmです。

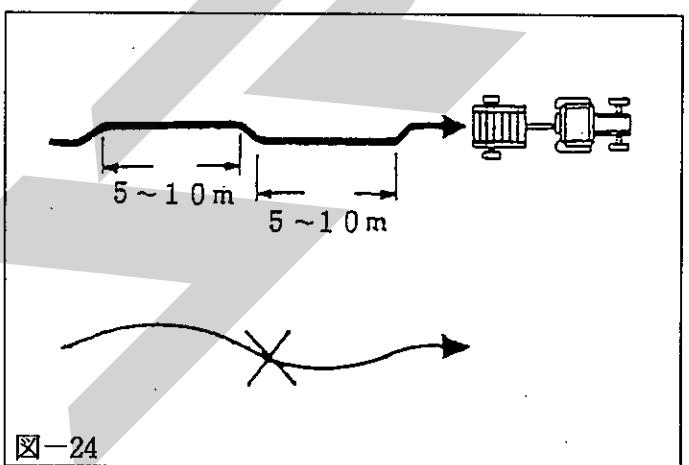


図-24

★ ペールするもの（ワラ、牧草）が短かすぎたり乾燥しすぎているときは、350～450rpmに回転数を下げてください。

★ ペールするものの水分が多くピックアップにつまるときは、PTO回転数を少し上げて（540～600rpm）ください。

### 取扱上の注意

- ペール成形中は、PTOを途中で切らないでください。

### <インディケータ>… (図-25)

チャンバ内のワラ・牧草の量は、インディケータでトラクタ座上から確認できます。

一杯になるとインディケータは上がってきますので、目安にして作業してください。

★ インディケータの動きが悪くなってきた時は摺動部に注油してください。

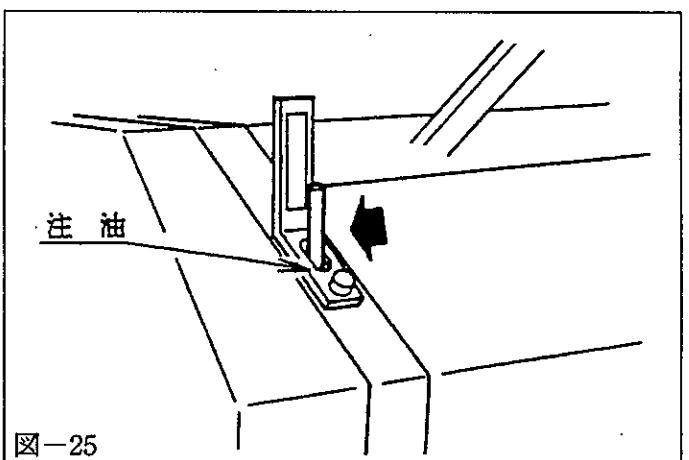


図-25

## <トワインの巻付け>

梱包密度が上がってくると一度ブザー（小さい音）が断続的になります。更に梱包密度が上り、二度目のブザー（大きい音）が鳴るとトワインの巻付けが始まりますので、走行を停止してください。

☆ トワインがチャンバ内に入って行かないときは、さらに1m程度走行しますと巻付けが始まります。

☆ 上記方法でもトワインの巻付けがうまく行かないときは、次のことを確認してください。

- ・トワインのからまり、ひっかかりがないか。
- ・ガイドロール・トワインプーリからトワインが外れていないか。
- ・トワインテンションナが強すぎないか。

### ▲ 危険

● トワイン巻付装置を調整する時、ローラに接触すると巻き込まれ、ケガをすることがあります。  
必ずエンジンおよびPTOを切ってから行ってください。

## <ペールの排出>… (図-26)

トワインの巻付けが終了し、トワインが切断されると巻付装置が停止しますので、PTOを回しながらコントロールボックスのスイッチを“開”にしてゲートを開け、ペールを排出します。

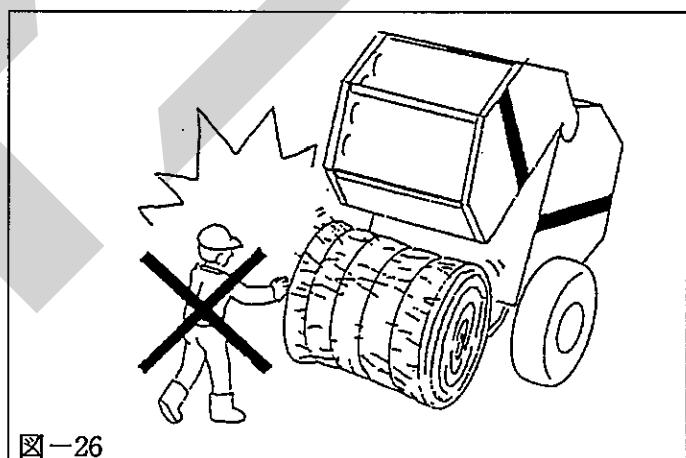


図-26

### ▲ 警告

● 傾斜地で排出するとペールが転がり、巻き込まれてケガをすることがあります。ペールの排出は、平坦な場所で行ってください。  
ペールが完全に排出されたらゲートを閉めて、次の梱包作業に入行ってください。

## 点検整備一覧表

時 間	点 檢 項 目	処 置
新品使用 1 時間	全ボルト・ナットのゆるみ ローラーチェーンのテンションスプリングのゆるみ	増し締め 調整
使用毎 (始業終業点検)	機械の清掃  ピックアップタイン切損  バインディングナイフ磨耗  シャーボルト折損  トワイン消耗  給油装置オイル消耗  タイヤ空気圧  ボルト・ナット、ピン類のゆるみ、脱落  駆動系の異常音、異常振動  パワージョイント、カバー、チェーン破損  回転部、回動部の給油、注油、給脂  各調整部	交換  交換  交換・補充  補充  リザーブオイルタンクに 補充  260KPa (2.6kg/cm <sup>2</sup> )  増し締め、部品補給  「不調処置一覧表」に 従って処置  交換  「調整項目」に従って調整
シーズン終了後	破損部  タイン等消耗部品  各部の清掃  塗装損傷部  回動支点、ピン等の磨耗	補修  早目の部品交換  塗装または油塗布  部品交換

## 不調処置一覧表

使用中あるいは点検中に機械の調子が悪いときは、表を参考にし、必ずエンジンをとめ、駐車ブレーキをかけてから処置してください。

	症 状	原 因	処 置
2P フレーム部	・異音の発生	・Hヨークユニットのグリース不足 ・回転部に牧草等の巻付き	・グリース補充 ・巻付きを除去
	・回動部の動きが悪い	・グリース不足 ・取付ボルトのゆるみ	・グリース補充 ・調整、増し締め
ピッ ク アッ プ 部	・異音の発生	・タインの切損 ・ロータフラッシュの破損 ・牧草、トワインの巻付き ・カムローラベアリングの破損 ・ローラチェーンの給脂不良  ・スリップクラッチのフェーシングブレートの磨耗	・タイン交換 ・ロータフラッシュ交換 ・巻付きを除去 ・部品交換 ・グリース塗布〈ローラチェーンの張り調整〉の項を参考に張り調整 ・部品交換
	・牧草を拾い残す	・作業姿勢が適正でない  ・車速が速い ・タインの切損 ・ピックアップの浮動調整不良	・〈ピックアップタイン地上高の調整〉の項を参考に調整 ・車速を下げる ・タイン交換 ・〈ピックアップ浮動調整〉の項を参考に調整
ロ ー ラ 部	・牧草が詰まる	・PTO回転速度が遅い  ・クロップカバーの位置が悪い  ・車速が速い ・ウィンドローが大きい	・〈PTO回転速度〉の項を参考に、PTO回転速度を調整 ・〈クロップカバー〉の項を参考に、調整 ・車速を下げる ・〈ウィンドローの作り方〉の項を参考に、ウィンドローを作る
	・異音の発生	・ローラへの巻付き、つまり、泥付着 ・ローラチェーンの給油不良 ・ローラチェーンの張り不良  ・ローラがへこんでいる	・巻付き、つまり、泥除去 ・オイル補充、ブンバイキ調整 ・〈ローラチェーンの張り調整〉の項を参考に、張り調整 ・ローラ交換
ロ ー ラ 部	・ローラへの巻付き	・PTO回転速度が遅い  ・ローラがへこんでいる	・〈PTO回転速度〉の項を参考に、PTO回転速度を調整 ・ローラ交換
	・ペールがチャンバ内で回らない	・梱包密度が高すぎる	・〈梱包密度の調整〉の項を参考に、調整
	・ローラチェーンの発熱	・梱包密度が高すぎる  ・ローラチェーンの給油不良  ・ローラチェーンの張り不良	・〈ローラチェーンの張り調整〉の項を参考に調整 ・オイル補充、ブンバイキ調整 ・〈給油装置〉の項を参考に調整 ・〈ローラチェーンの張り調整〉の項を参考に、張り調整

	症 状	原 因	処 置
ロッキングフック部	・作業中、ロッキングフックが外れる	・ゲート開閉の油圧が完全に戻っていない ・ロッキングフックの調整寸法が狂っている	・〈ペールの排出〉の項を参考に作業してください ・〈梱包密度の調整〉の項を参考に、調整
	・梱包が緩い	・設定梱包密度が低い  ・スプリングが外れている ・トワイン巻数が少ない  ・車速が速い	・〈梱包密度の調整〉の項を参考に、調整  ・ピン取付、リンチピン取付方向確認 ・〈トワイン巻数の選択〉の項を参考に調整  ・車速を下げる
バイントイング部	・設定梱包密度に達しても、バインディングが作動しない	・バインディング装置が正規の初期設定状態になっていない ・バインディング装置の給脂不良 ・トワインテンションナのスプリング調整不良  ・トワインプーリからトワインが外れている ・トワインのからまり、ひっかかりがある	・〈アームのセット位置〉の項を参考に調整 ・給脂 ・〈トワインテンションナの調整〉、 〈アームテンションスプリングの調整〉の項を参考に調整 ・〈トワインの通し方〉の項を参考に調整 ・トワインのからまり、ひっかかりを直す
	・設定梱包密度になる前に、バインディングが作動する	・バインディング装置が正規の初期設定状態になっていない  ・ナイフの切れが悪く、みち糸が長くなる	・〈アームのセット位置〉の項を参考に調整  ・ナイフ交換、〈アームのセット位置〉の項を参考にみち糸の長さを調整
	・ペールからトワインが外れる	・トワイン巻数が少ない  ・トワインの両端部がペールの端部に近い	・〈トワイン巻数の選択〉の項を参考に調整 ・トワインガイドの取付位置を内側にする
	・バインディングアームの動きが不連続	・ウォームボックス部のローラーチェーンの張り不良	・〈ローラーチェーンの張り調整〉の項を参考に調整
	・片側のトワインの切れが悪い	・ナイフの切れが悪い  ・ナイフベースの位置が悪い	・ナイフ交換  ・ナイフベースの位置を調整
	・ペールが排出されない	・梱包密度が高過ぎる  ・ウィンドロー巾が広過ぎる  ・排出時、PTOを止めている ・急傾斜地で排出しようとしている	・〈梱包密度の調整〉の項を参考に、調整 ・〈ウィンドローの作り方〉の項を参考にウィンドローを作る ・PTOを回しながら排出 ・平坦な所で排出
ゲート開閉部	・ゲートが開かない	・ストップバルブが閉じている ・油圧配管の油もれ ・ロッキングフック部の調整不良  ・パワーパッケージの不調 ・コントロールボックス関係の不具合	・ストップバルブを開く ・部品交換、修理 ・〈梱包密度の調整〉の項を参考に、調整 ・オイル補充、部品交換 ・〈コントロールボックス部〉の不調処置参照

	症 状	原 因	処 置
コントロールボックス	・動作不良 （ゲートが開かない） （ブザーが鳴らない）	・スイッチがOFFになっている ・ヒューズ切れ ・コードの配線不良 ・コードの断線 ・スイッチの調整不良 ・トラクタのバッテリ切れ ・コントロールボックス破損	・スイッチをONにする ・ヒューズ交換 ・配線チェック ・コード交換 ・スイッチ調整 ・トラクタのバッテリ充電、交換 ・コントロールボックス交換、 風雨のあたらない所に保管
シャーホルダ部	・シャーボルトの切断	・PTO高速始動 ・ローラに牧草が巻いている ・車速が速い ・ウィンドローが大きい	・低速回転で始動する ・ローラの項参照、巻付きを除去 ・車速を下げる ・〈ウィンドローの作り方〉の項を 参考にウィンドローを作る
バジューイング部	・異音の発生	・給脂不良 ・角度のつき過ぎ	・パイプ（オス・メス）摺動部 ・スパイヤー、安全カバー取付部に給脂 ・ロワーリンク上限を規制する

# 部品表

## 部品のご注文について

1. 部品ご注文の際は、下記項目をご連絡ください。

- ①製品名
- ②部品供給型式（型式）
- ③部品名称（部品表を参照してください。）
- ④部品番号（部品表を参照してください。）
- ⑤個数（部品表を参照してください。）

\*部品供給型式は取説・部品表表紙および本体に貼付のネームプレートに表示しています。

2. 部品名称欄に「①\_付」と表示している部品には、該当見出番号の部品が含まれております。

例

見出番号	部品番号	部品名称	個数
1	92602	シャフト	①2付
2	ONAS6	グリースニップル;A-M6×1F	6

このシャフトには、見出番号2のグリースニップルが取り付けられている事を示します。

3. 使用型式により部品番号や個数が異なる場合は、部品名称欄に注記していますのでご注意ください。

4. ボルト・コネジ・ナット類の部品番号末尾に記載されている英文字は以下のことを表しております。

(例) B Z 0 8 1 5 A (G)

A ; ナット・スプリングワッシャ付

D ; ナット2個付

N ; ナット付

P ; ワッシャ付

W ; スプリングワッシャ付

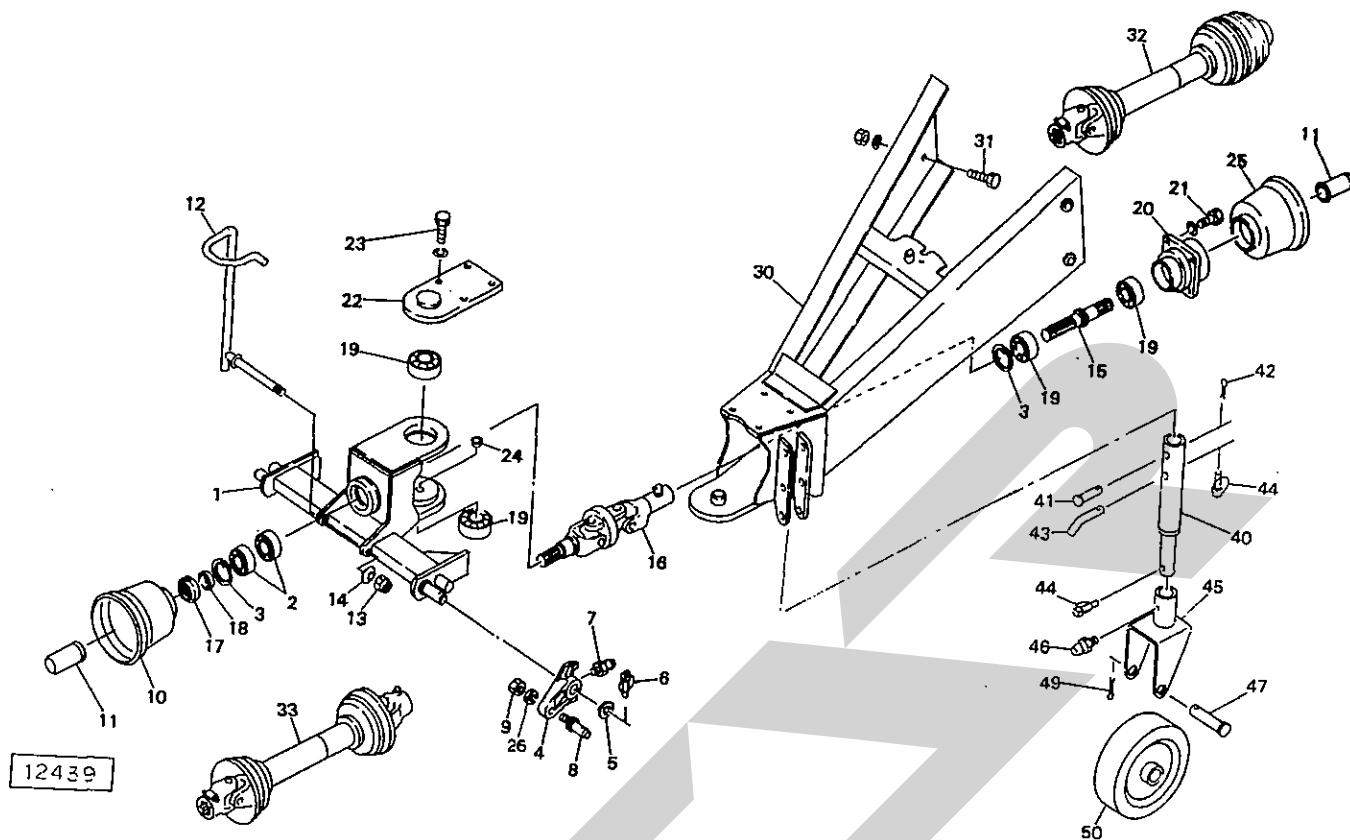
5. 個数欄の □、☑は、以下のことを表しております。

- … シムなど、組み込まれている個数が製品個々により異なる部品
- ☑ … アッセイ品に含まれる部品で単品では供給しない部品

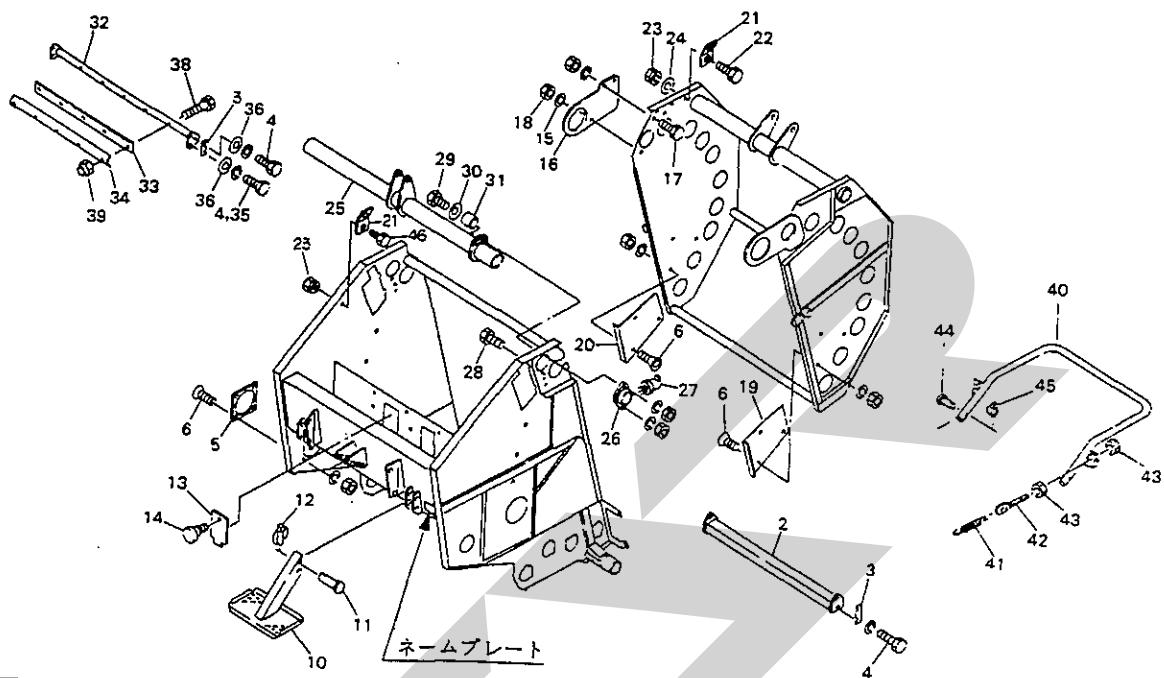
## 補修部品の供給年限について

この製品の補修用部品の供給年限（期間）は、製造打ち切り後9年です。ただし、供給年限内であっても、特殊部品については納期などをご相談させていただく場合もあります。

補修部品の供給は原則的には上記の供給年限で終了しますが、供給年限経過後であっても、部品供給のご要請があった場合は納期および価格についてご相談させていただきます。

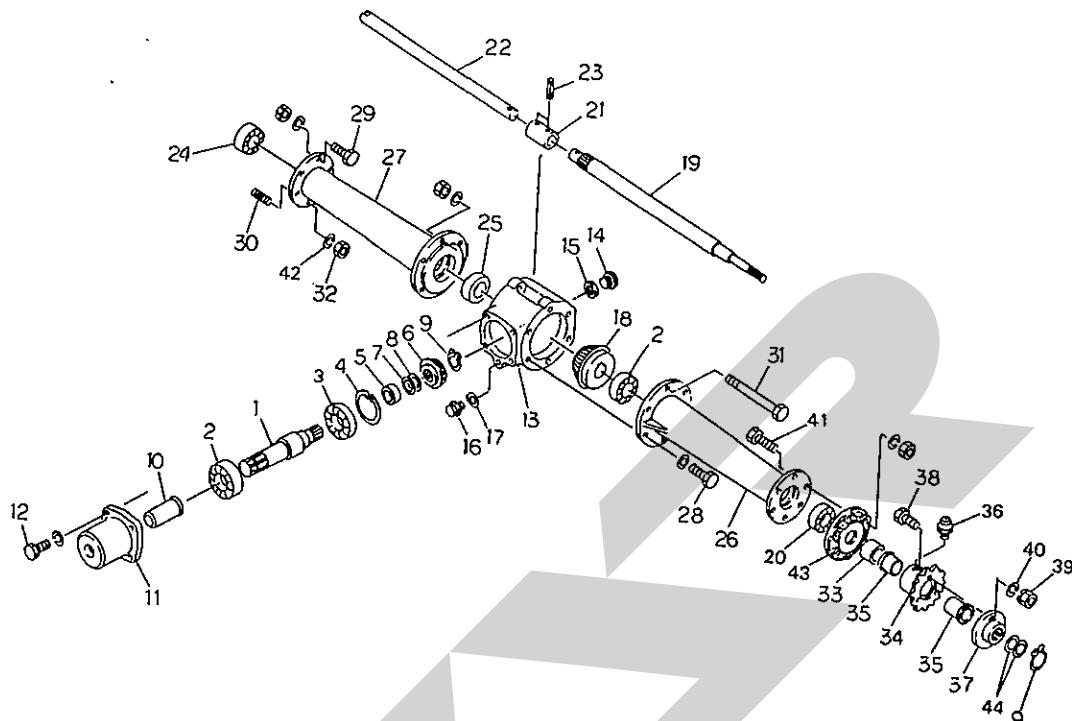


順序	部品番号	部品名称	量	順序	部品番号	部品名称	量
1	101754	2Pフレーム	1	25	00823	PICカバー; I	1
2	J6208LLU	ベアリング; 6208LLU	2	26	WS22G	Sワッシャ; M22	2
3	DHC80	スナップリング; H80	2				
4	90677	ロワーリングブラケット	2				
5	90678	ワッシャ; 30×4.5	2				
6	00739	リンチピン; 9	2	30	101765	ドローバ	1
7	ONAS6	グリースニップル; A-M6×1F	2	31	BZ1640AG	ボルト; M16×40(8.8)	4
8	00006	ロワーリングピン; O1 ⑨, 26付	2	32	6306-1	パワージョイント; MD-45T	1
				33	6278-1	パワージョイント; MD-45	1
9	NZ22150G	ナット; M22×1.5(8)	2				
10	63972	PICカバー	1				
11	00096	PICキャップ; 35	2				
12	101764	ジョイントサポート	1				
13	NN16G	ナイロンナット; M16	1				
14	WC16G	サラバネ(1L); M16	3				
15	102859	PICシャフト	1	40	94864	スタンド	1
16	102858	Hヨークシャフト	1	41	94865	ピン; B16×80	1
17	46336	カシメロックナット ; M40×1.5	1	42	PC3232G	ワリピン; 3.2×32	1
				43	44606	16サポートピン	1
18	74898	カラー	1	44	00739	リンチピン; 9	2
19	J6307LLU	ベアリング; 6307LLU	4	45	103279	キャスター ④付	1
20	92260	フランジ; F	1	46	ONAS6	グリースニップル; A-M6×1F	1
21	BZ1030WG	ボルト; M10×30(8.8)	4	47	68131	ピン ⑨付	1
22	101779	プレート	1				
23	BZ1440WG	ボルト; M14×40(8.8)	4	49	PC5040G	ワリピン; 5×40	1
24	73354	キャップ; M14	2	50	103277	ホイール	1

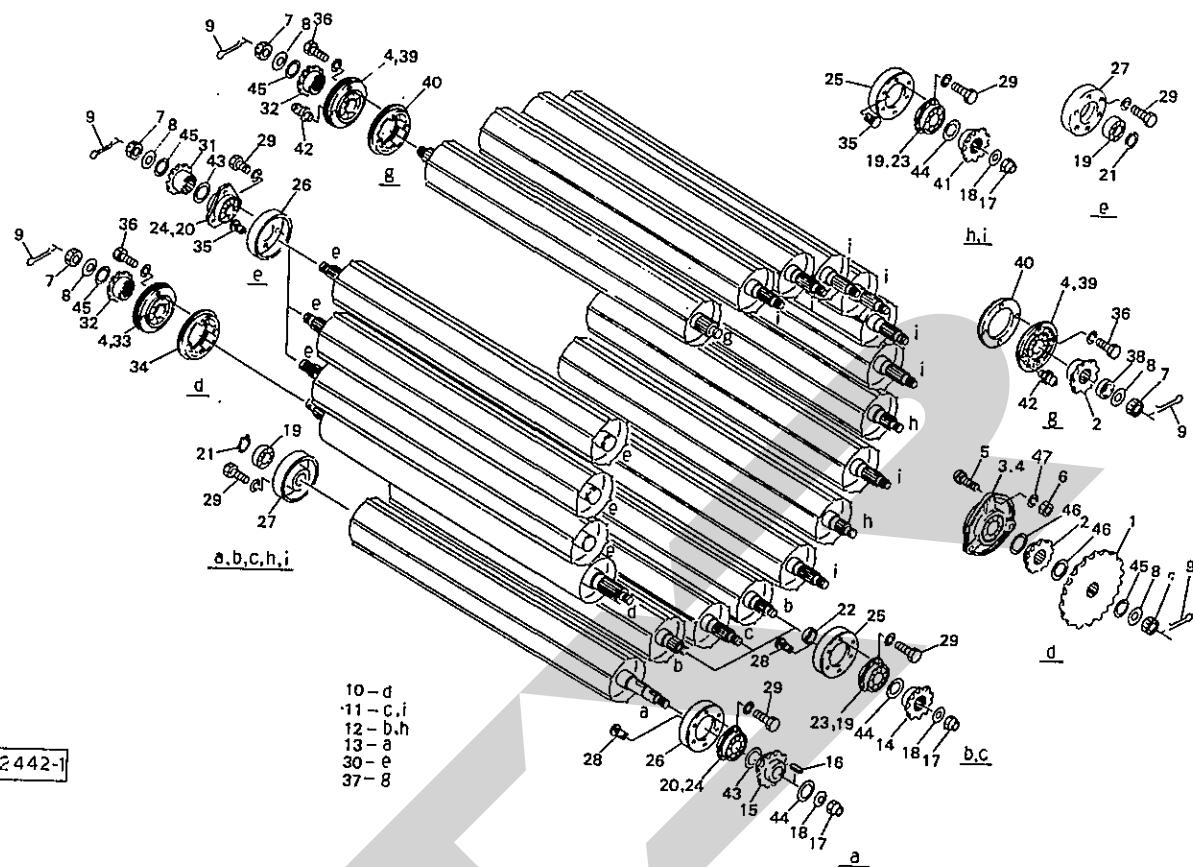


12440-2

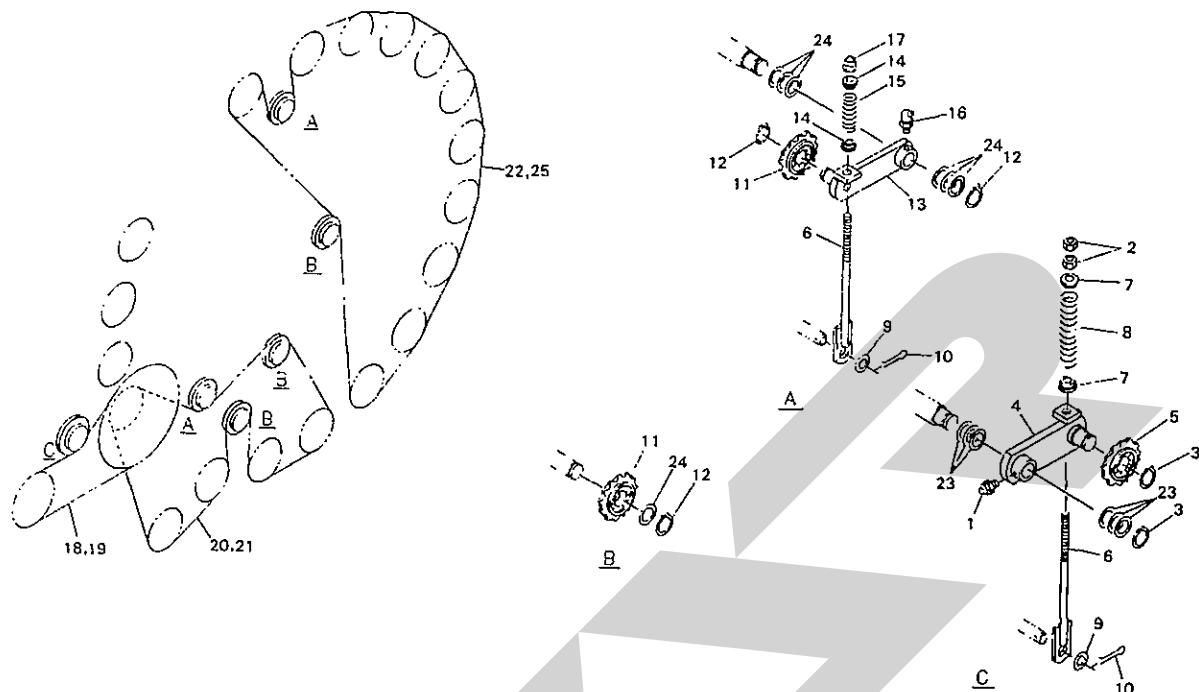
部品番号	部品名称	個数	見出番号	部品番号	部品名称	個数
2 101836	スクレーパ	1	26	101866	ハウジング ⑧27付	2
3 99233	シム	—	27	ONBS6	グリースニップル；B-M6×1F	2
4 BZ1030WG	ボルト；M10×30(8.8)	14	28	BZ1645AG	ボルト；M16×45(8.8)	3
5 79506	プレート	1	29	BZ1660AG	ボルト；M16×60(8.8)	1
6 BJ1025AG	ロッカクアナツキサラボルト ；M10×25	10	30	WRA16G	ワッシャ；M16	1
			31	101867	カラー；16.2×18	1
			32	101962	スクレーパベース	3
			33	101964	スクレーパ	3
			34	101965	ガイドプレート	3
			35	BZ1045WG	ボルト；M10×45(8.8)	2
10 94834	ステップ	1	36	44098	ワッシャ；10	12
11 81515	ピン	2				
12 00739	リンチピン；9	2	38	BZ0645G	ボルト；M6×45(8.8)	10
13 73438	カバー	2	39	NN06G	ナイロンナット；M6	10
14 00690	ニギリ；M8×14	2	40	96262	ペールイジェクタ	1
15 WS12G	Sワッシャ；M12	1	41	63275	スプリング	2
16 101860	プレート；R	1	42	43341	スプリングステー ⑧43(2個)付	2
17 BZ1235AG	ボルト；M12×35(8.8)	2	43	NZ12G	ナット；M12(8)	4
18 NZ12WG	ナット；M12(8)	1	44	94835	ピン；B16×70	4
19 101861	アングル；L	1	45	00738	リンチピン；6	4
20 101862	アングル；R	1	46	BZ1035G	ボルト；M10×35(8.8)	1
21 67426	ブラケット	4				
22 BZ1030G	ボルト；M10×30(8.8)	3				
23 NP10G	スプリングナット；M10	4				
24 75290	ワッシャ；10	3				
25 101864	ピボットパイプ	1				



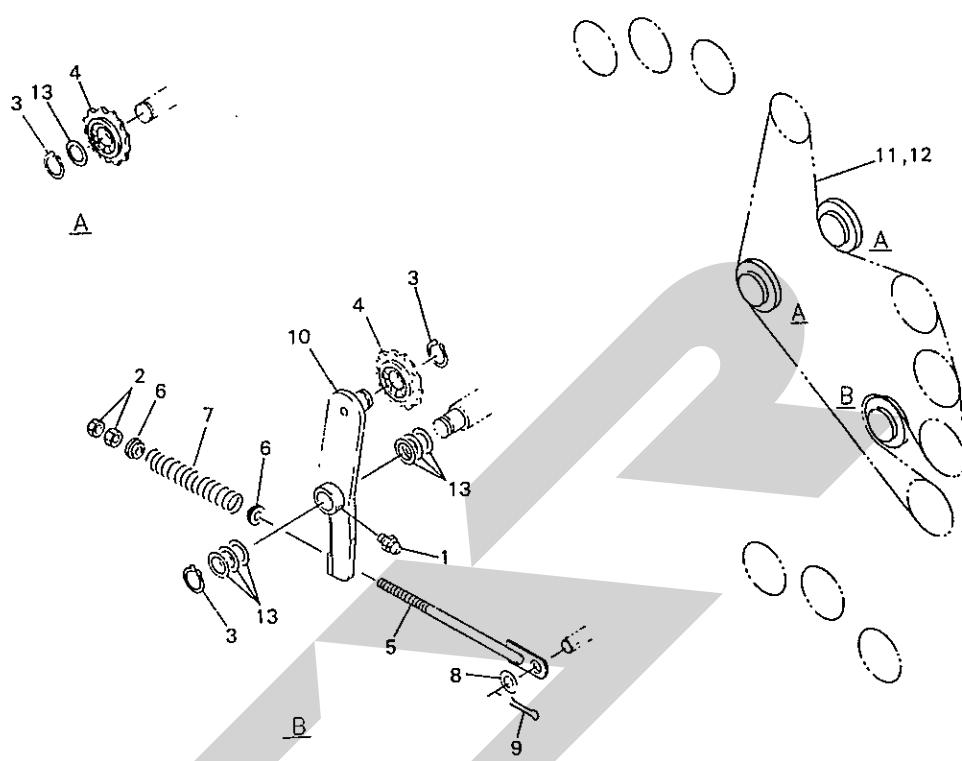
部品番号	部品名称	部品番号	部品名称
1 101869	PICシャフト	1 26 101873	ボックスフレーム；L
2 J6207LLU	ベアリング；6207LLU	2 27 96754	-ボックスフレーム；R
3 J7207	アンギュラ玉軸受；7207	1 28 BZ1030WG	ボルト；M10×30(8.8)
4 DHC72	スナップリング；H72	1 29 BZ1035AG	ボルト；M10×35(8.8)
5 101870	カラー；35.7×6.5	1 30 MD1045	ロッカクアナトメネジ； M10×45
6 77932	ベルベットピニオン；15T	1 31 BZ12170AG	ボルト；M12×170(8.8)
7 44585	シム；Φ35×0.1	— 32 NZ10G	ナット；M10(8)
8 44586	シム；Φ35×0.2	— 33 101880	カラー；41.6×22.5
9 DC35	スナップリング；S35	1 34 101878	スプロケット；16T ④35、36付
10 00096	PICキャップ	1 35 101879	ブッシュ
11 101871	ギヤボックスキャップ	4 36 ONAS6	グリースニップル；A-M6×1F
12 BZ1025WG	ボルト；M10×25(8.8)	1 37 101882	シャーボルトホルダ
13 44567	メインギヤボックス ④14～17付	1 38 46907	シャーボルト；M8×32 ④39、40付 4ヶ予備
14 00348	グリースセン；PF1/2	1 39 NZ08G	ナット；M8(8) 4ヶ予備
15 00328	パッキン	1 40 WS08G	Sワッシャ；M8 4ヶ予備
16 00338	プラグ；M10	1 41 BZ1040AG	ボルト；M10×40(8.8)
17 00339	パッキン；M10	1 42 WS10G	Sワッシャ；M10
18 77931	ベルベットギヤ；23T	1 43 101881	フランジ
19 101872	シャフト；L	1 44 98880	シム；35.5×0.6
20 J6208LLU	ベアリング；6208LLU		
21 94645	ジョイント ④23付		
22 94646	シャフト；R		
23 PS8040	スプリングピン；8×40		
24 J6205LLU	ベアリング；6205LLU		
25 D255208	オイルシール；D255208		



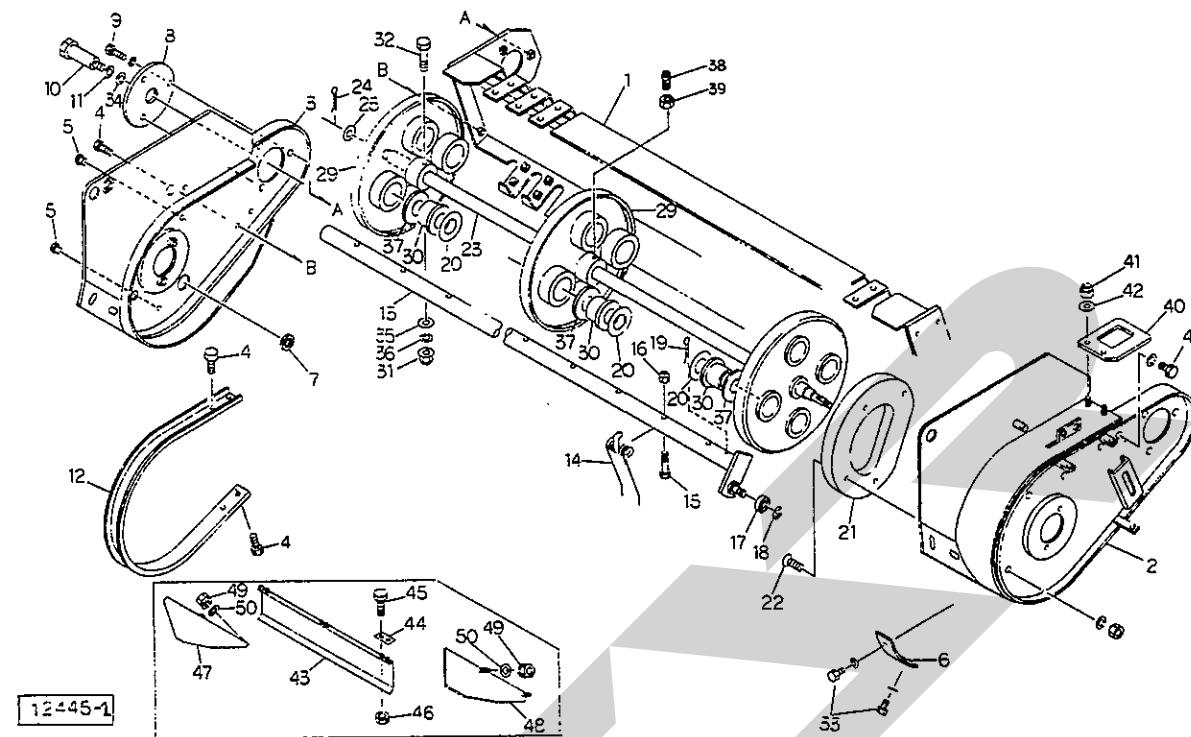
見出番号	部品番号	部品名称	數	見出番号	部品番号	部品名称	數
1	101888	スプロケット；31T	1	26	97042	フランジ；2	4
2	101889	スプロケット；18T	2	27	94797	フランジ	17
3	101890	ハウジング	1	28	81526	ブッシュリベット；6×10	8
4	JCS208LLU	ペアリング；CS208LLU	4	29	BZ1025WG	ボルト；M10×25(8.8)	102
5	00452	カクネボルト；M12×30(8.8)	3	30	101905	ローラ；L-R	3
6	NZ12G	ナット；M12(8)	3	31	101908	スプロケット；13T	3
7	NC2L24200G	キャッスルナット； M24×2(2種類)	7	32	101909	スプロケット；13T(40)	2
				33	101910	ハウジング；2	1
8	WRA24G	ワッシャ；M24	7	34	101911	リング；1	1
9	PC5045G	ワリピン；5×45	7	35	102056	ブッシュリベット；6×8	26
10	101892	フラットローラ	1	36	BZ1040WG	ボルト；M10×40(8.8)	12
11	101898	ローラ；L	9	37	101915	ローラ；T	1
12	101900	ローラ；H	4	38	101920	カラー；40.5×10	1
13	101901	ローラ；P	1	39	101921	ハウジング；3	2
14	94800	スプロケット；18T×30	3	40	101912	リング；2	2
15	97043	スプロケット；18T×47	1	41	94799	スプロケット；18T×36	10
16	KFC10080400	キー；10×8×40(歯)	1	42	ONAS6	グリースニップル；A-M6×1F	2
17	NN16G	ナイロンナット；M16	14	43	98880	シム；35.5×0.6	—
18	59044	ディスクワッシャ	14	44	96756	シム；30.5×0.6	—
19	JCS206LLU	ペアリング；CS206LLU	30	45	96757	シム；25.5×0.6	—
20	JCS207LLU	ペアリング；CS207LLU	4	46	101891	シム；40.5×0.6	—
21	DC30	スナップリング；S30	17	47	WS12G	Sワッシャ；M12	3
22	82662	カラー	3				
23	43224	バイフランジ	26				
24	101902	フランジ；PF207	8				
25	94796	フランジ	13				



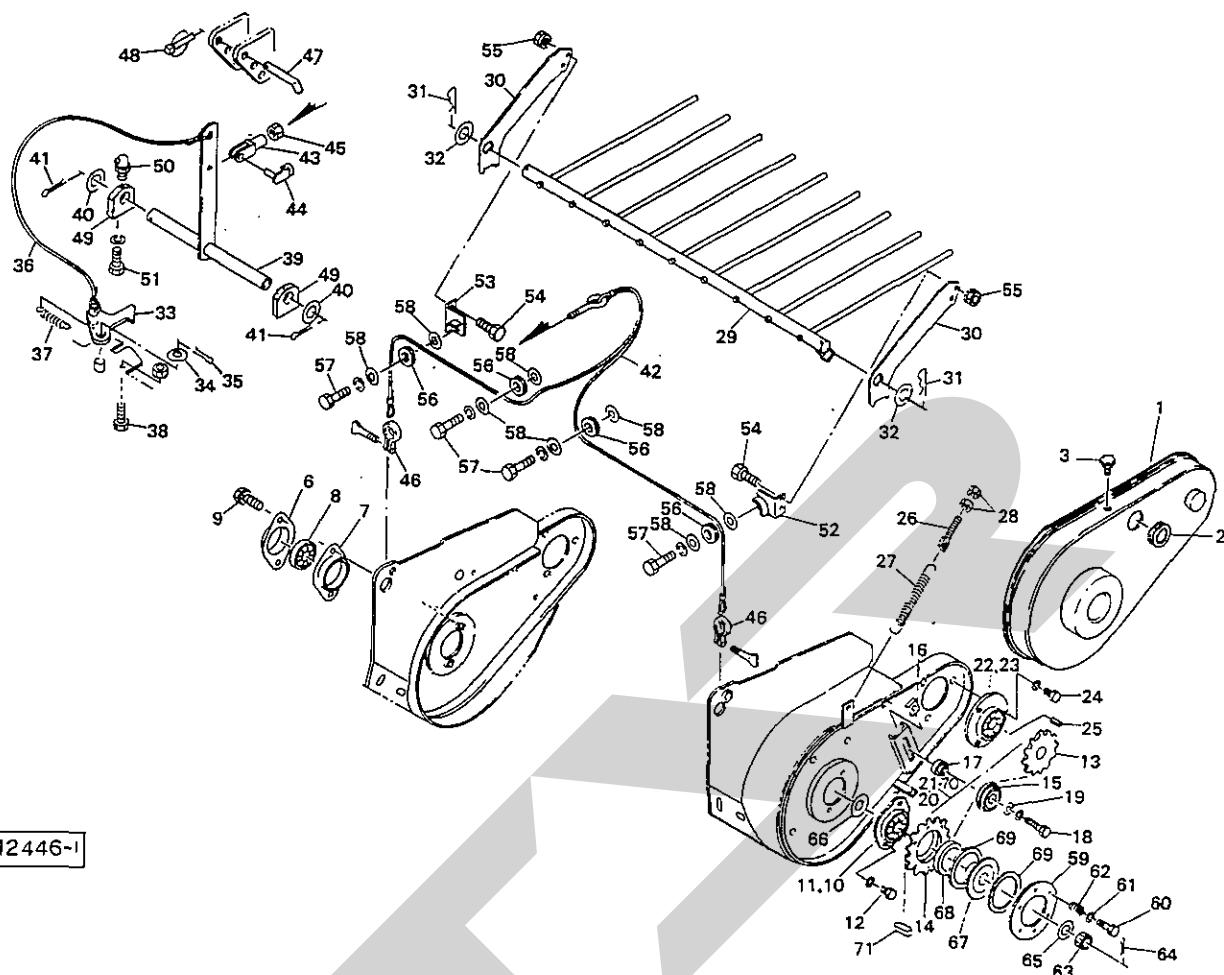
賄賂	部品番号	部品名称	量	賄賂	部品番号	部品名称	量
1	ONAS6	グリースニップル；A-M6×1F	1	24	96757	シム；25.5×0.6	15
2	NZ12G	ナット；M12(8)	2	25	AA60	ツギテ；60	1
3	DC30	スナップリング；S30	2				
4	101883	テンションアーム；L	1				
5	101886	スプロケット；80×12T	1				
6	101887	ロッド	3				
7	77178	スプリングキャッチ	2				
8	77179	スプリング	1				
9	WRA20G	ワッシャ；M20	3				
10	PC5036G	ワリピン；5×36	3				
11	98674	スプロケット；RS60×13T	5				
12	DC25	スナップリング；S25	7				
13	101903	テンションアーム；60	2				
14	99710	カラー	4				
15	47337	スプリング；A5×26×85	2				
16	ONBS6	グリースニップル；B-M6×1F	2				
17	NN12G	ナイロンナット；M12	2				
18	LA8050	ローラチェーン； 80×50 ⑨ 19付	1				
19	AA80	ツギテ；80	2				
20	LAHT60128	ローラチェーン； 60×128(ハイテン) ⑨ 21付	1				
21	AA060HT	ツギテ；60(ハイテン)	1				
22	LA60176	ローラチェーン；60×176 ⑨ 25付	1				
23	96756	シム；30.5×0.6	6				



12444

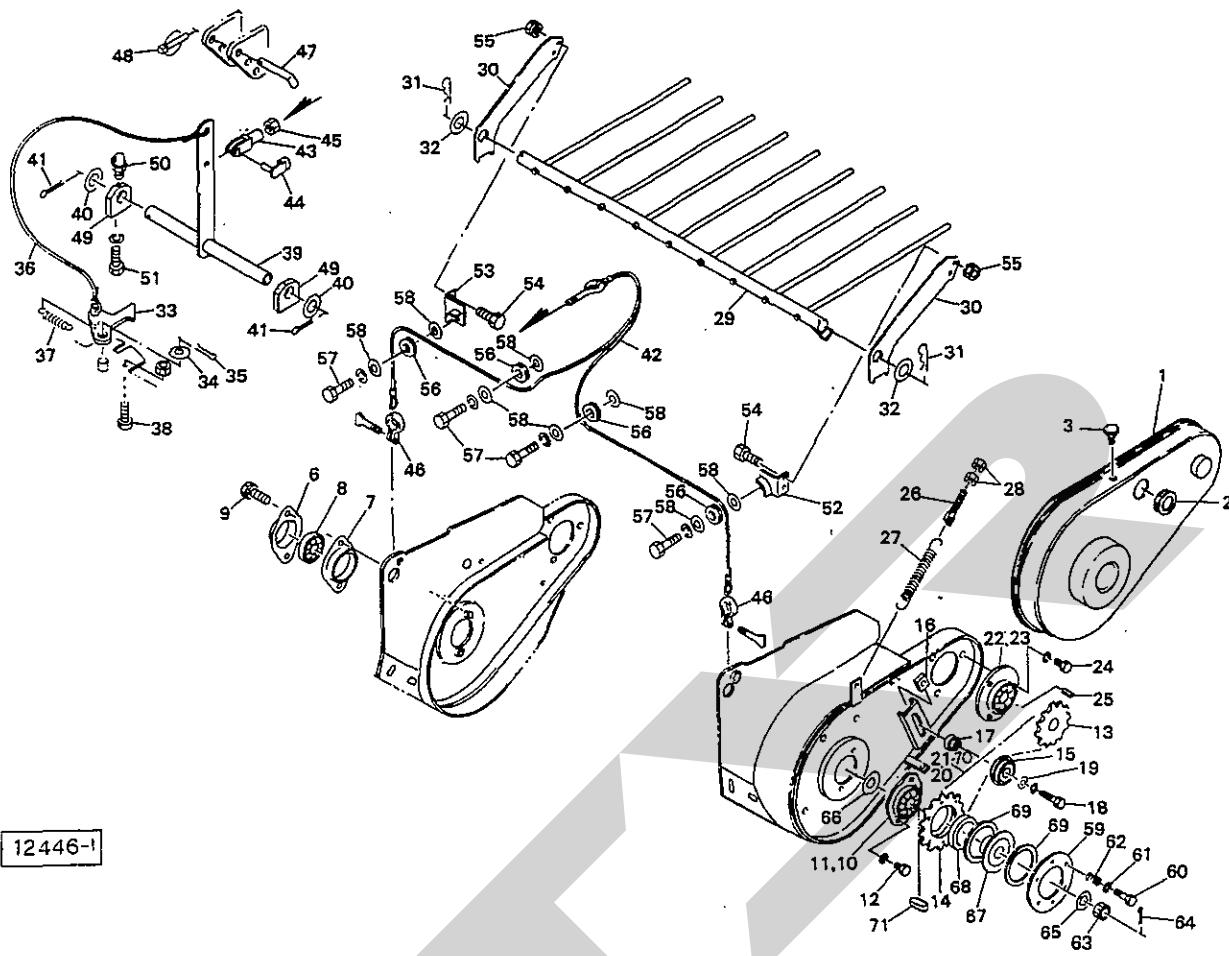


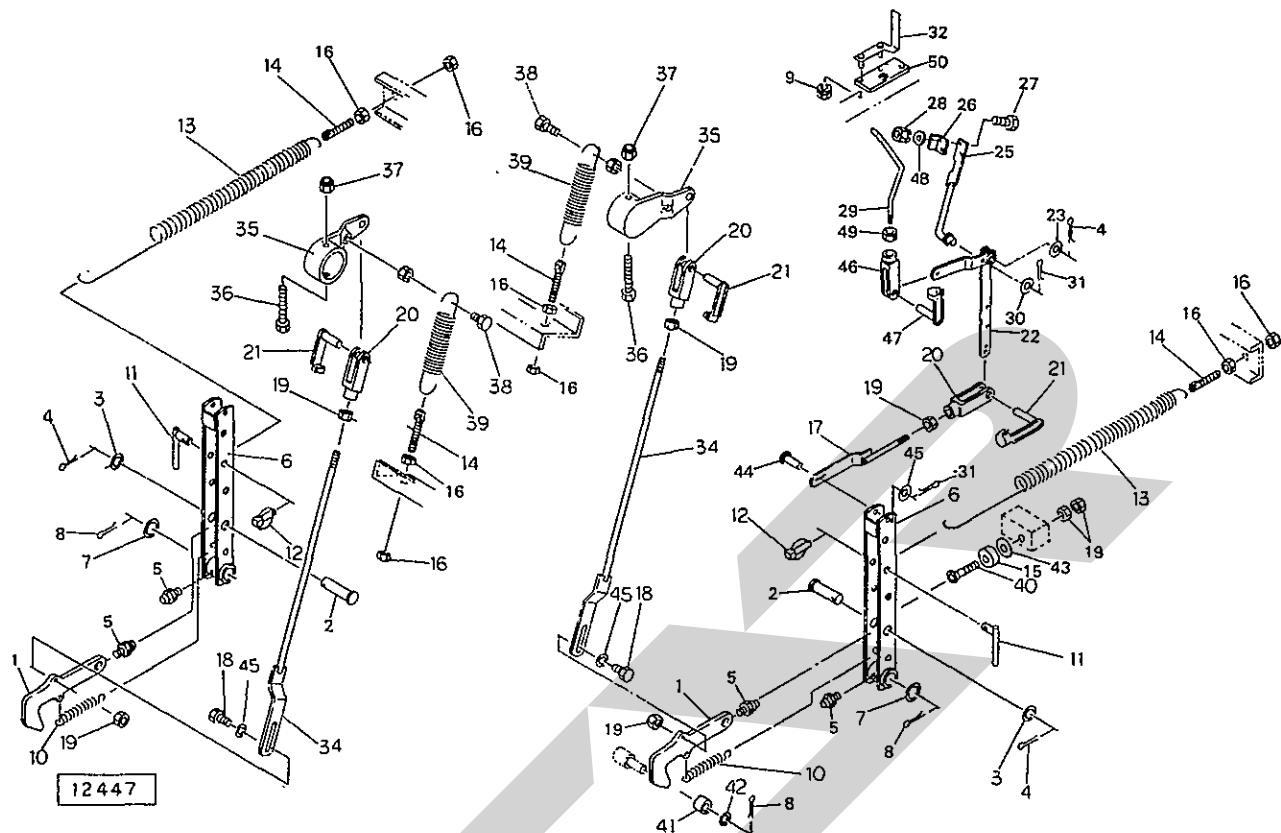
販売部品番号	部品番号	部品名称	量	販売部品番号	部品番号	部品名称	量
1	94830	ピックアップフレーム	1	29	103296	タインプレート	3
2	101923	サイドプレート；L	1	30	64035	ナイロンブッシュ	12
3	101925	サイドプレート；R	1	31	NN10G	ナイロンナット；M10	2
4	BP0820G	スプリングボルト；M8×20	74	32	BZT1070G	ボルト；M10×70(10.9)	2
5	66452	キャップ；M10	4	33	BZ0812WG	ボルト；M8×12(8.8)	2
6	94889	プレート	1	34	WS24G	Sワッシャ；M24	1
7	59144	グロメット；36	1	35	75290	ワッシャ；10	2
8	94890	プレート	1	36	WS10G	Sワッシャ；M10	2
9	BP0825G	スプリングボルト；M8×25	3	37	103299	ワッシャ；43×3.2	12
10	94891	シャフト	1	38	MD1020	ロッカクアナトメネジ；M10×20	1
11	WRA24G	ワッシャ；M24	1	39	NZ10G	ナット；M10(8.8)	1
12	85222	ロータフラッシュ	17	40	100600	カバー	1
13	94893	タインバー	4	41	NN06G	ナイロンナット；M6	2
14	85224	タイン	36	42	WRA06G	ワッシャ；M6	2
15	BZ0850G	ボルト；M8×50(8.8)	36				
16	NN08G	ナイロンナット；M8	36	ASY	99738ASY	エプロン(組) ⑧43~50付 オプション	1
17	JSBX0126LLU	ペアリング；SBX0126LLU	4				
18	DC12	スナップリング；S12	4	43	99739	エプロン	1
19	PC5056G	ワリピン；5×56	8	44	99930	プレート	3
20	65487	シム；35×1.2	12	45	BZ1030G	ボルト；M10×30(8.8)	6
21	96113	カム	1	46	NZ10G	ナット；M10(8)	6
22	BJ0820AG	ロッカクアナサラボルト； M8×20	4	47	82240	スカート；R	1
23	94894	シャフト	1	48	82242	スカート；L	1
24	PC5036G	ワリピン；5×36	1	49	NP08G	スプリングナット；M8	4
25	57788	シム	1	50	WRA08G	ワッシャ；M8	4



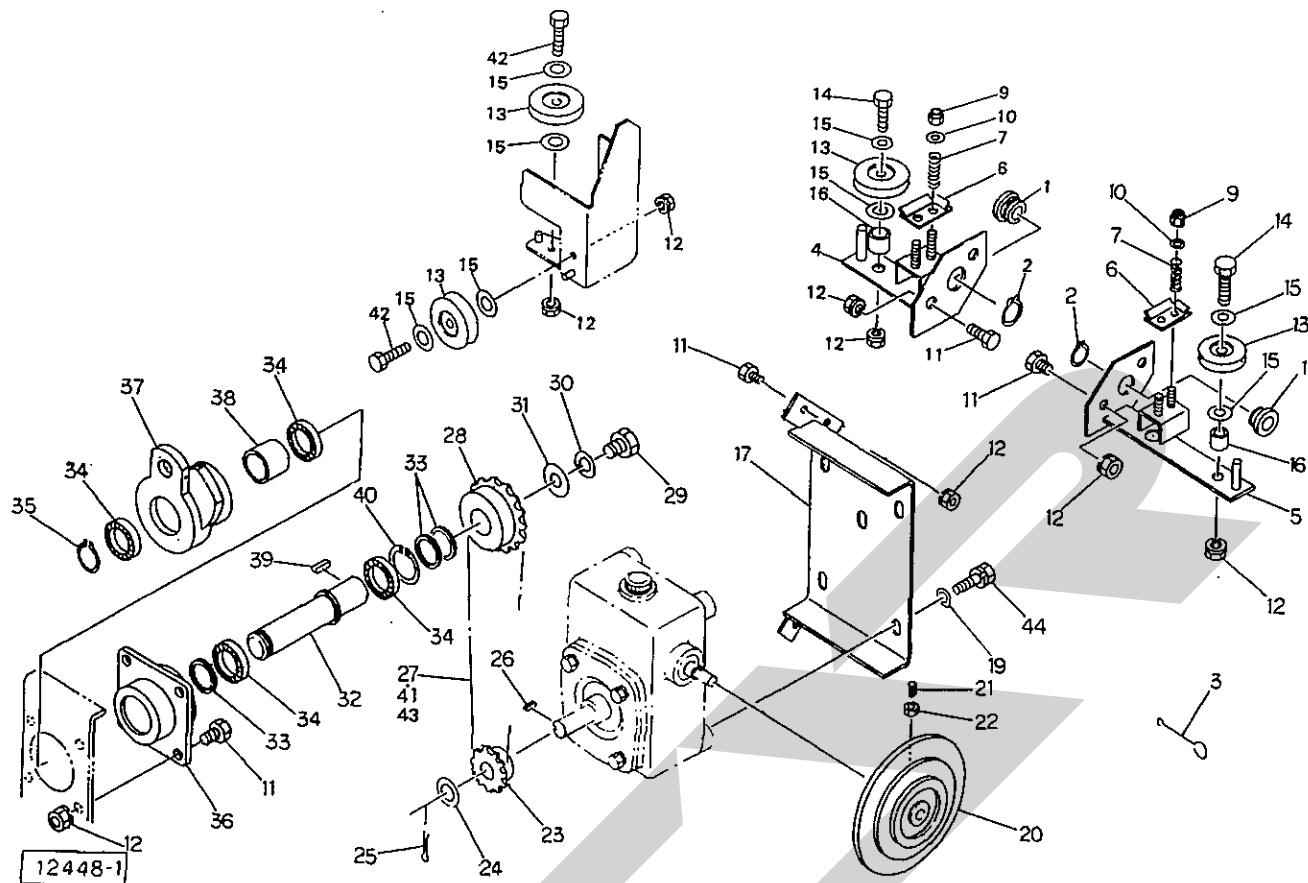
12446-1

部品番号	部品名称	部品番号	部品名称	部品番号	部品名称	部品番号
1 105405	カバー；ピック	1 26	スプリングステー	2 43341		
2 59144	グロメット；36	1 27	スプリング；M4.5×32×170	2 101927		
3 00690	ニギリ；M8×14	3 28	ナット；M12(8)	4 101928	クロップカバー	1 101929
					ステー	
6 85226	フランジ	1 31	ペータピン；19×3	2 00088		
7 PFL204	鉄板製フランジ；PFL204	1 32	ワッシャ；28×2.3	2 88724		
8 JCS204LLU	ベアリング；CS204LLU	1 33	リフトロック	1 101781		
9 BP0825G	スプリングボルト；M8×25	2 34	ワッシャ；M20	1 WRA20G		
10 PFL205	鉄板製フランジ；PFL205	2 35	ワリピン；3.2×32	1 PC3232G		
11 JCS205LLU	ベアリング；CS205LLU	1 36	ロープ；8×6500	1 66784		
12 BZT0820WG	ボルト；M8×20(10.9)	2 37	スプリング	1 78612		
13 94895	スプロケット；RS50×18T	1 38	ボルト；M8×25(8.8)	1 BZ0825NG		
14 94896	スプロケット；RS50×32T	1 39	リフトレバー	1 101782		
15 81267	テンションローラ	1 40	ワッシャ；28×2.3	2 88724		
16 80925	ナット	1 41	ワリピン；4×40	2 PC4040G		
17 82660	カラー	1 42	ワイヤ	1 101783		
18 BZ1245WG	ボルト；M12×45(8.8)	1 43	フォークエンド；12×48	1 93754		
19 42783	ワッシャ；12	1 44	ピン；12×48	1 93755		
20 LD5059	ローラチェーン；50×59 ⑥21、70付	1 45	ナット；M12(8)	1 NZ12G		
21 AD50	1ピッチオフセット；50	1 46	シャックル；6-1/4	2 SC6		
22 PF206	鉄板製フランジ；PF206	1 47	16サポートピン	1 44606		
23 JCS206LLU	ベアリング；CS206LLU	2 48	リンチピン；9	1 00739		
24 BZ1020WG	ボルト；M10×20(8.8)	1 49	ブラケット	2 101785		
25 KFB08070250	キー；8×7×25(丸)	3 50	グリスニップル；B-M6×1F	2 ONBS6		
		1 51	ボルト；M10×20(8.8)	2 BZ1020WG		
						4

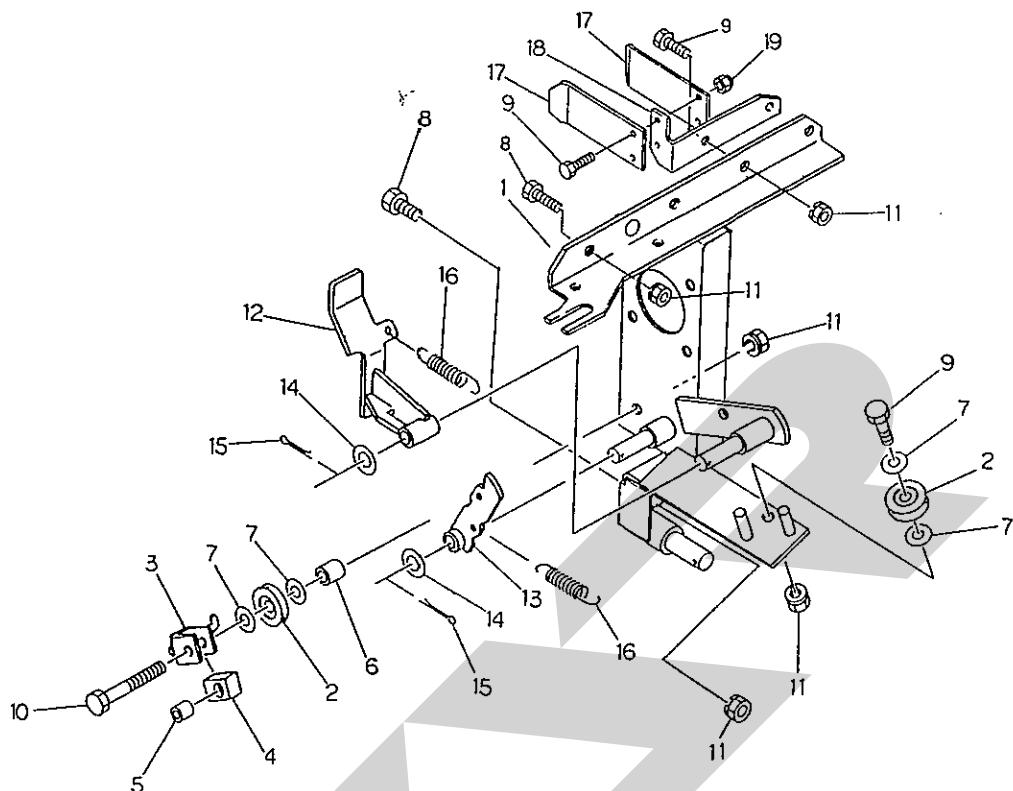




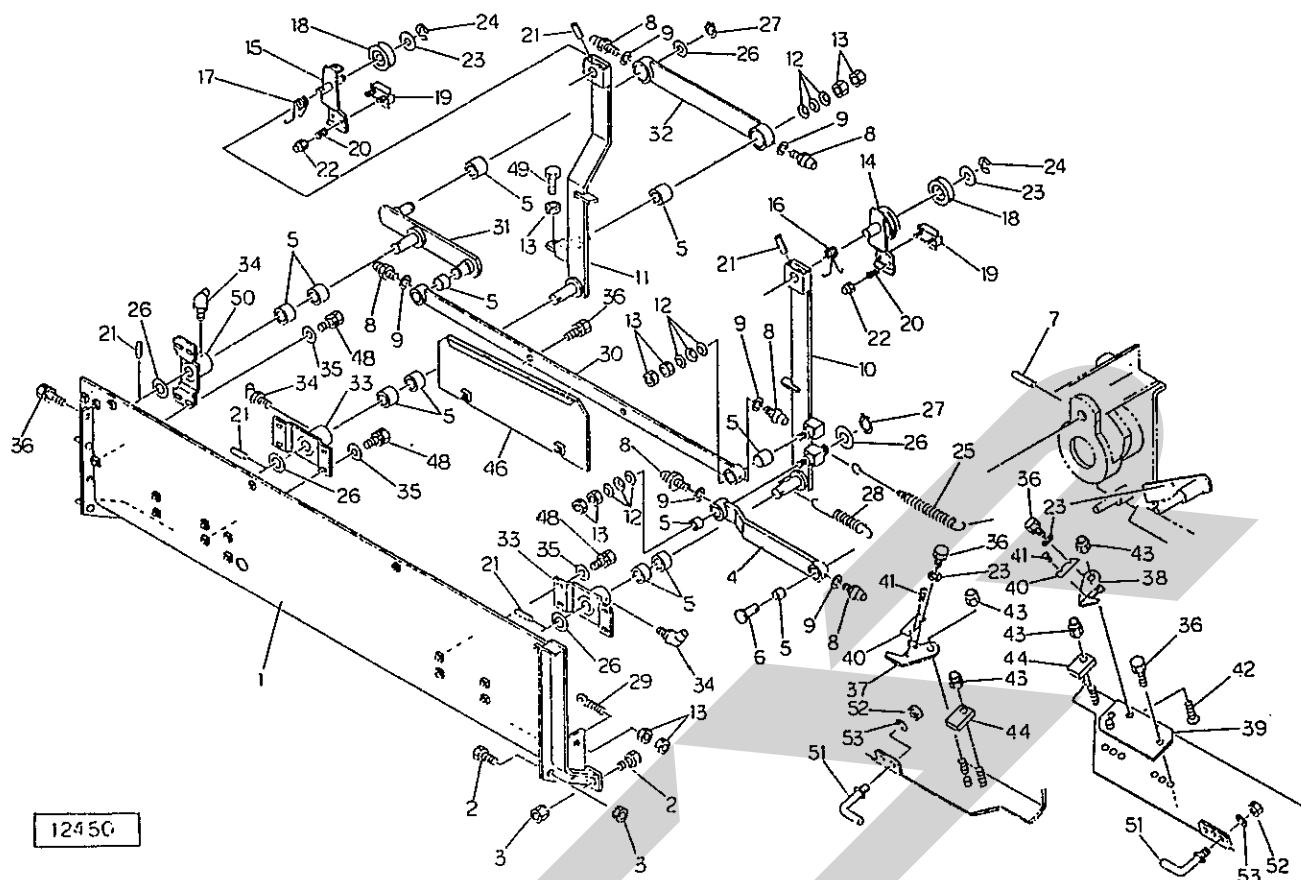
見出番号	部品番号	部品名称	個数	見出番号	部品番号	部品名称	個数
1	101931	ロッキングフック (見5付)	2	27	BZ0620G	ボルト; M6×20(8.8)	2
2	101995	ピン; B20×45	2	28	NP06G	スプリングナット; M6	2
3	WRA20G	ワッシャ; M20	2	29	101943	ロッド; 2	1
4	PC3232G	ワリピン; 3.2×32	3	30	WRA08G	ワッシャ; M8	1
5	ONAS6	グリースニップル; A-M6×1F	4	31	PC3216G	ワリピン; 3.2×16	2
6	101932	トリップレバー (見5付)	2	32	101944	アングル	1
7	60807	ワッシャ	2				
8	PC5036G	ワリピン; 5×36	4	34	101946	ロッド; 3	2
9	NP08G	スプリングナット; M8	2	35	101947	ブラケット	2
10	101934	スプリング; H2.9×20×145	2	36	BZ12110G	ボルト; M12×110(8.8)	2
11	101935	ピン	2	37	NZ12G	ナイロンナット; M12	4
12	00738	リンチピン; 6	2	38	BZ1435NG	ボルト; M14×35(8.8)	2
13	101936	スプリング; H6.0×28×680	2	39	101948	スプリング; H8×35×354	2
14	43341	スプリングステー	4	40	BJ1080G	ロッカクアナサラボルト; M10×80	2
15	85859	クッション	2				
16	NZ12G	ナット; M12(8)	8	41	83096	ローラ	2
17	101938	ロッド; 1	1	42	60807	ワッシャ	2
18	BZ1030G	ボルト; M10×30(8.8)	2	43	97618	シム; 11×1.0	—
19	NZ10G	ナット; M10(8)	9	44	00056	ピン; B10×40	1
20	79422	フォークエンド; 10×40	3	45	WRA10G	ワッシャ; M10	3
21	79423	ピン; 10×40	3	46	79424	フォークエンド; 8×32	1
22	101940	リンク	1	47	79425	ピン; 8×32	1
23	WRA16G	ワッシャ; M16	1	48	WRA06G	ワッシャ; M6	2
				49	NZ08G	ナット; M8(8.8)	1
25	101966	コントロールバー	1	50	101945	ポリプレート	1
26	79500	アングル	1				



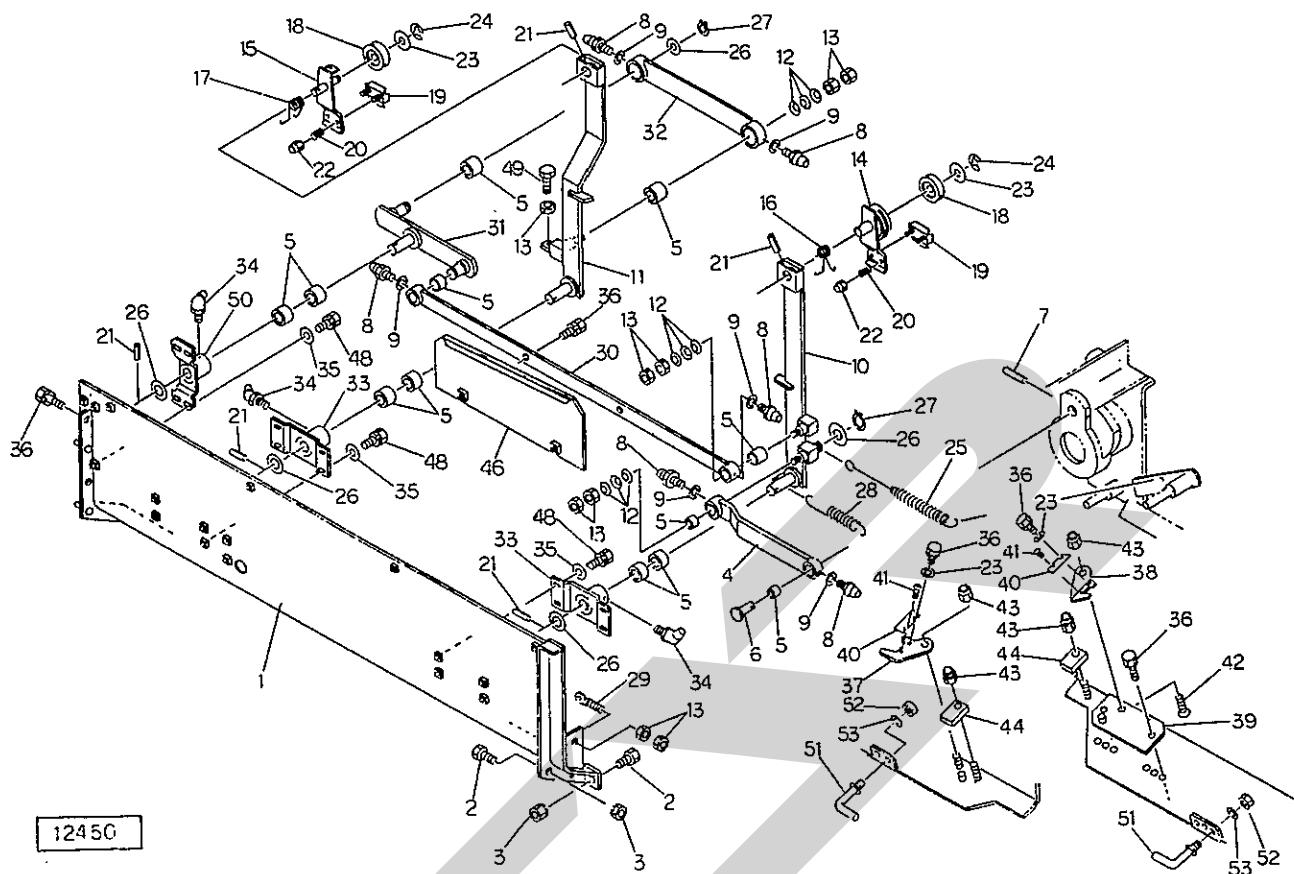
見出番号	部品番号	部品名称	量	見出番号	部品番号	部品名称	量
1	66672	ガイド	2	27	LD3547	ローラチェーン；35×47 ④41.43付	1
2	DC20	スナップリング；S20	2	28	101967	スプロケット；RS35×30T	1
3	79469	トワインスレッダ	1	29	BZ1220G	ボルト；M12×20(8.8)	1
4	94939	トワインテンショナ；L	1	30	WS12G	Sワッシャ；M12	1
5	94942	トワインテンショナ；R	1	31	40608	ワッシャ；12	1
6	79495	テンションプレート	2	32	94948	シャフト	1
7	13290	スプリング	4	33	60001	カラー；25.5×4	3
9	NN06G	ナイロンナット；M6	4	34	J6005LLU	ベアリング；6005LLU	4
10	WRA06G	ワッシャ；M6	4	35	DC25	スナップリング；S25	1
11	BZ0820G	ボルト；M8×20(8.8)	12	36	94949	フランジ	1
12	NP08G	スプリングナット；M8	10	37	80976	アーム	1
13	79496	ガイドロール	4	38	HF2520	ワンウェイクラッチ；HF2520	1
14	BZ0845G	ボルト；M8×45(8.8)	2	39	KFB08070200	キー；8×7×20(片丸)	1
15	WRA08G	ワッシャ；M8	8	40	DHC47	スナップリング；H47	1
16	79475	カラー	2	41	AA35	ツギテ；35	1
17	101950	ウォームベース	1	42	BZ0825G	ボルト；M8×25(8.8)	2
				43	AD35	ワンピッチオフセット；35	1
19	44097	ワッシャ；8	4	44	BP0825G	スプリングボルト；M8×24	4
20	101951	トワインプーリ	1				
21	MC0820	ロッカクアナトメネジ；M8×20	1				
22	NZ08G	ナット；M8(8)	1				
23	94945	スプロケット；RS35×13T	1				
24	94946	ワッシャ；17.5×2.3	1				
25	PC3232G	ワリピン；3.2×32	1				
26	KFB05050150	キー；5×5×15(片丸)	1				

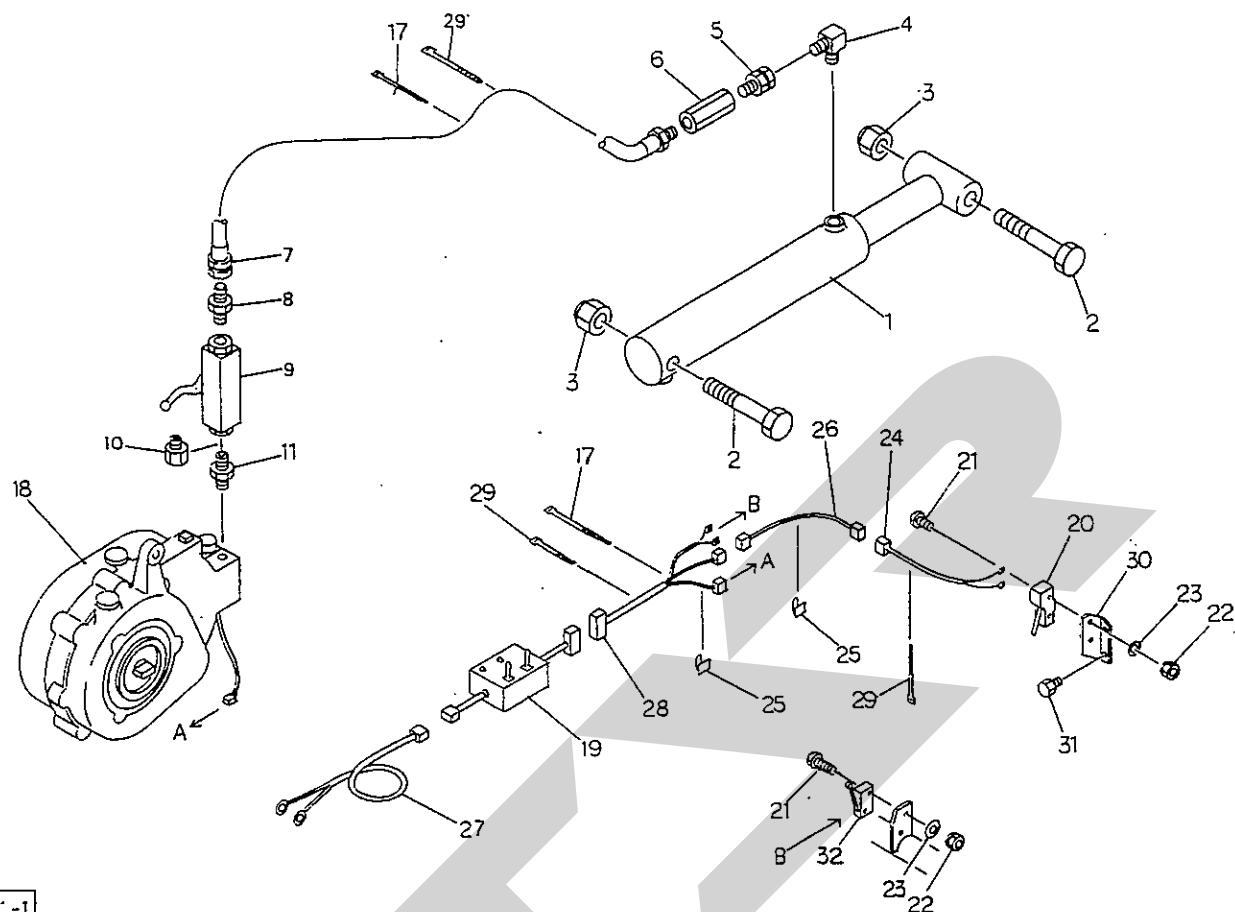


12449

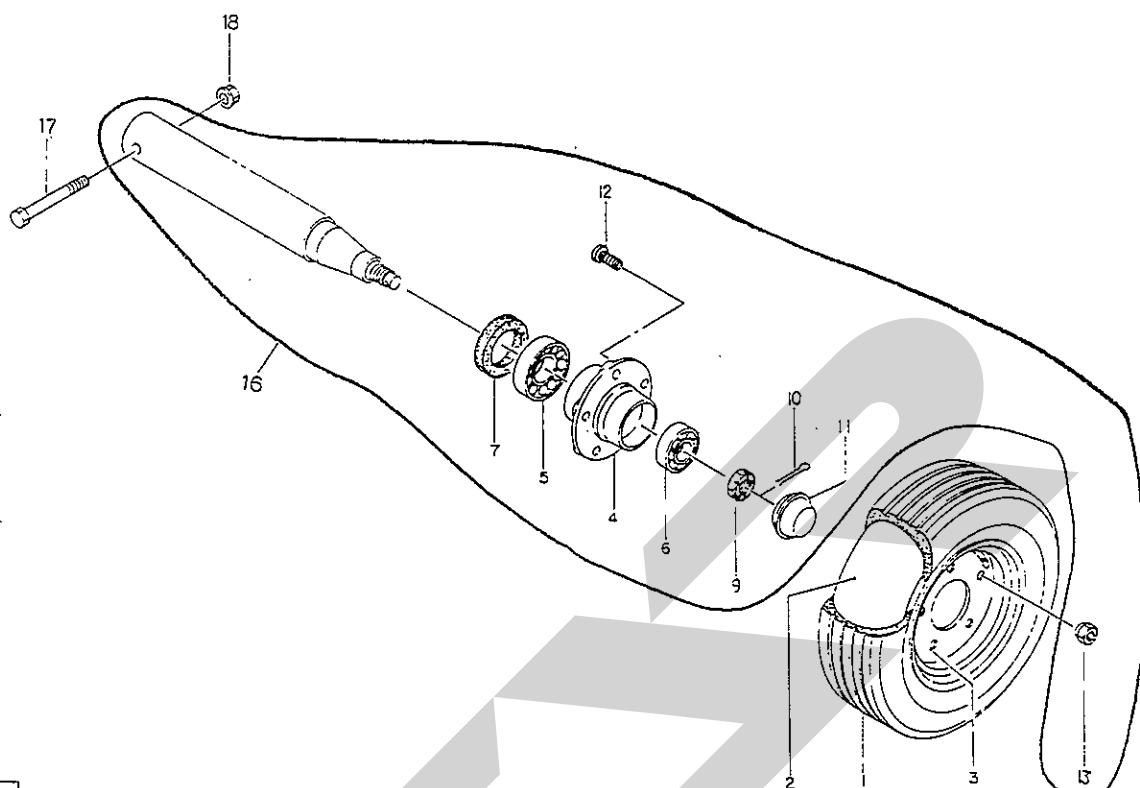


見出番号	部品番号	部品名称	數	見出番号	部品番号	部品名称	數
1	94954	バインディングベース；2	1	27	DC15	スナップリング；S15	3
2	BZ0820G	ボルト；M8×20(8.8)	4	28	97400	スプリング；H2.3×17×140	1
3	NP08G	スプリングナット；M8	4	29	80103	ボルト；M8	1
4	79483	クランクバー (見5, 8, 9付)	1	30	94967	クランクバー；2 (見5, 8, 9付)	1
5	77409	ブッシュ	12	31	94968	クランク	1
6	79484	ピン	1	32	94969	クランクバー；3 (見5, 8, 9付)	1
7	PS6036	スプリングピン；6×36	1	33	80102	アームサポート (見5, 34付)	2
8	ONAS6	グリースニップル；A-M6×1F	6	34	ONBS6	グリースニップル；B-M6×1F	3
9	WS06G	Sワッシャ；M6	6	35	44098	ワッシャ；10	12
10	94955	アーム；R	1	36	BP0820G	スプリングボルト；M8×20	9
11	94961	アーム；L	1	37	79497	ナイフプレート (見41付)	1
12	79659	サラバネ	9	38	94970	ナイフプレート；2 (見41付)	1
13	NZ08G	ナット；M8 (8)	9	39	94971	ナイフベース	1
14	79490	アーム	1	40	102046	ナイフ	2
15	94962	アーム；2	1	41	TV0306G	タッピングネジ・ナベ； M3×6(1箇)	2
16	79492	スプリング	1	42	BJ0825G	ロッカクアナサラボルト； M8×25	2
17	94965	スプリング	1				
18	79496	ガイドロール	2				
19	79493	テンションプレート	2				
20	77377	スプリング	2				
21	PS5032	スプリングピン；5×32	5				
22	NN06G	ナイロンナット；M6	2	46	96828	トワインカバー；RE	1
23	WRA08G	ワッシャ；M8	4				
24	DE05G	スナップリング；E5	2	48	BZ1025WG	ボルト；M10×25(8.8)	12
25	94966	スプリング；H3.2×18×215	1	49	BZ0860NG	ボルト；M8×60(8.8)	1
26	61847	ワッシャ	6	50	98411	アームサポート；L (見5, 34付)	1

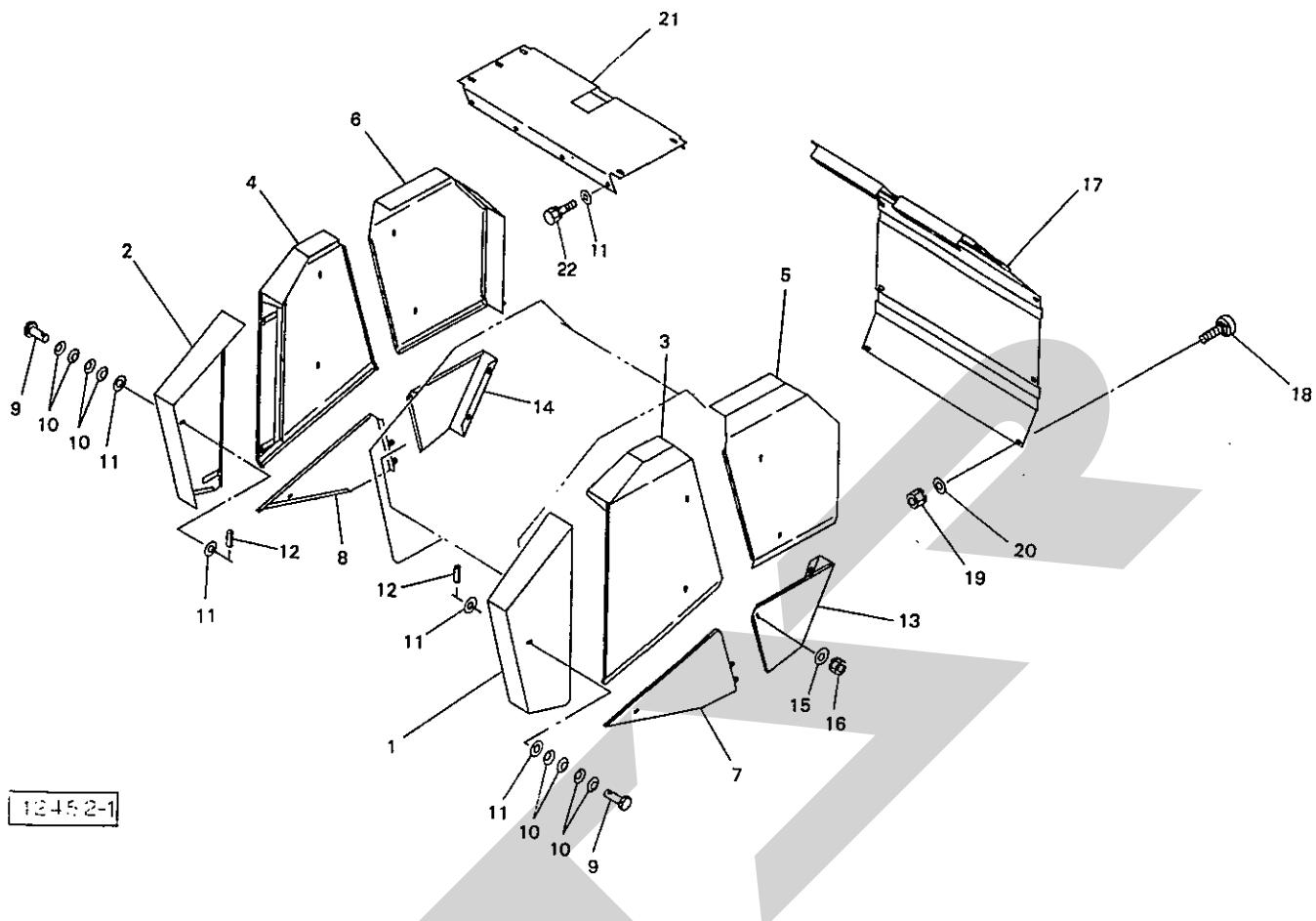




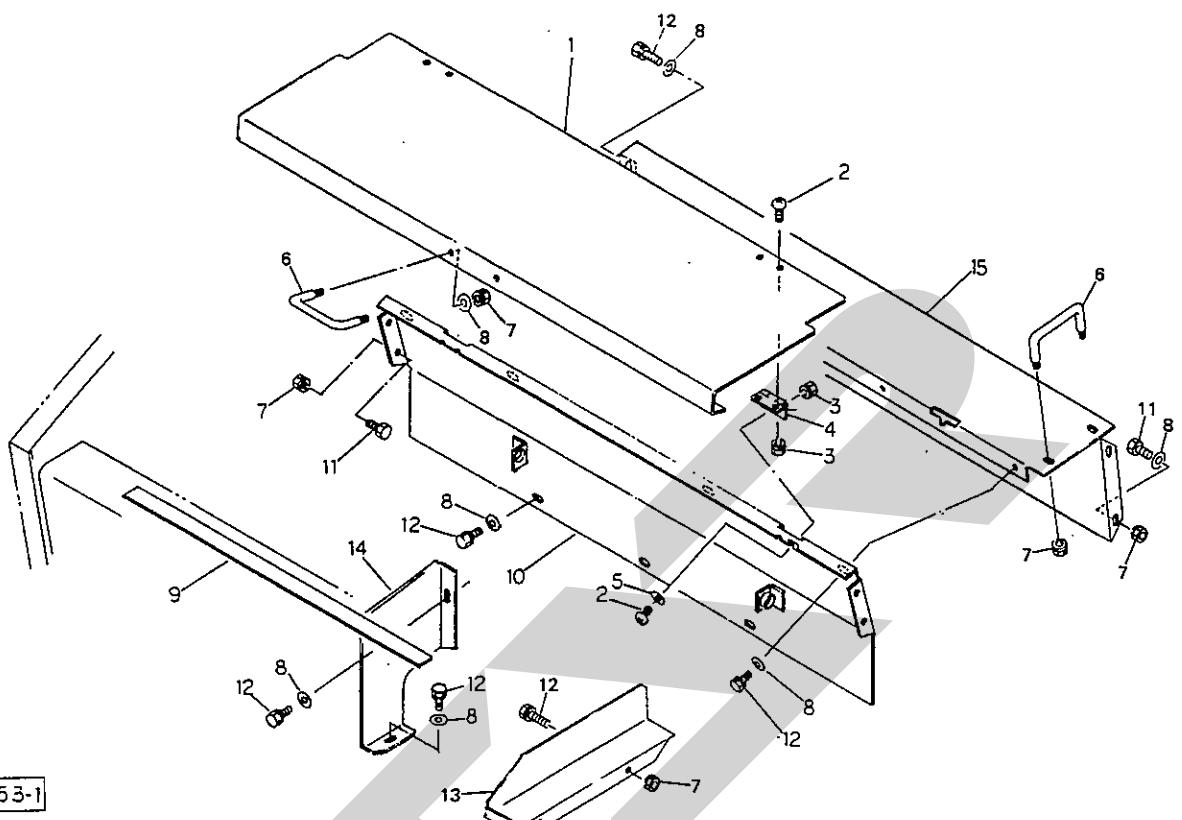
販番	部品番号	部品名称	數	販番	部品番号	部品名称	數
1	101959	シリンダ ; CSH55×330×465	1	25	80107	ケーブルクランプ	5
2	BZ20120G	ボルト ; M20×120(8.8)	2	26	85349	ケーブル	1
3	NN20G	ナイロンナット ; M20	2	27	82879	コード ; 1	1
4	YLB20	エルボ (内テープ) ; PT1/4×PF1/4	1	28	99933	コード ; 2	1
5	YMA20	オススイベルアダプタ ; PT1/4×PF1/4	1	29	ILT30R	インシュロック ; T30R	5
6	KS20	ソケット ; PT1/4	1	30	80104	アングル	1
7	87941	油圧ホース ; 1/4×2000	1	31	BPY0820G	スプリングボルト ; M8×20(7T)	2
8	YNP20	ニップル ; PT1/4×PF1/4	1	32	99994	スイッチ	1
9	00928	ストップバルブ ; 1/4	1				
10	SSS02-020J	メスオスソケット ; PT1/4	1				
11	KN20	ニップル ; PT1/4	1				
17	ILT50L	インシュロック ; T50L	3				
18	95091	パワーパッケージ	1				
19	95092	コントロールボックス	1				
20	80105	スイッチ	1				
21	CP0430G	ナベコネジ ; M4×30	4				
22	NP04G	スプリングナット ; M4	4				
23	WRA04G	ワッシャ ; M4	4				
24	85313	ケーブル	1				

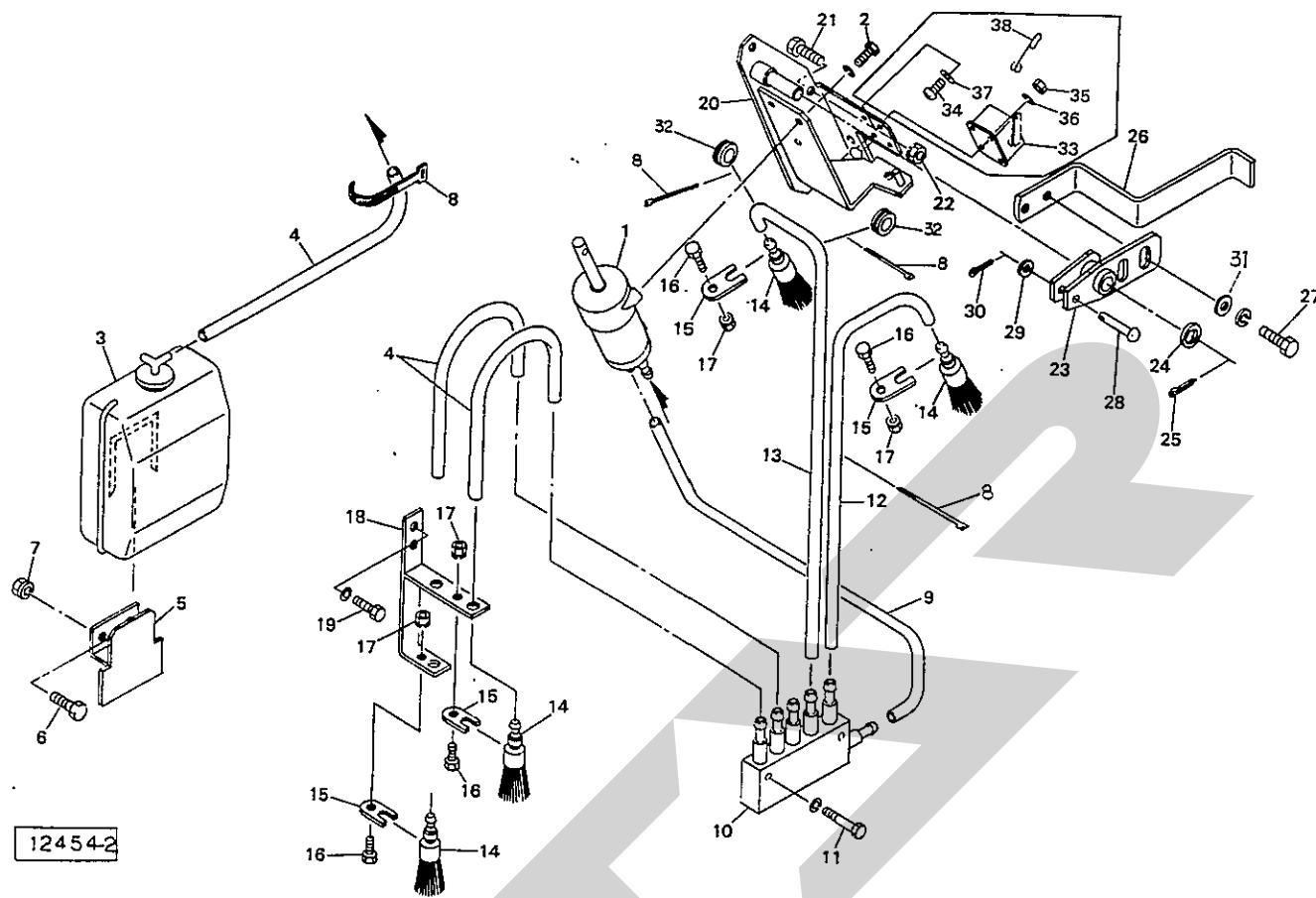


12498-1

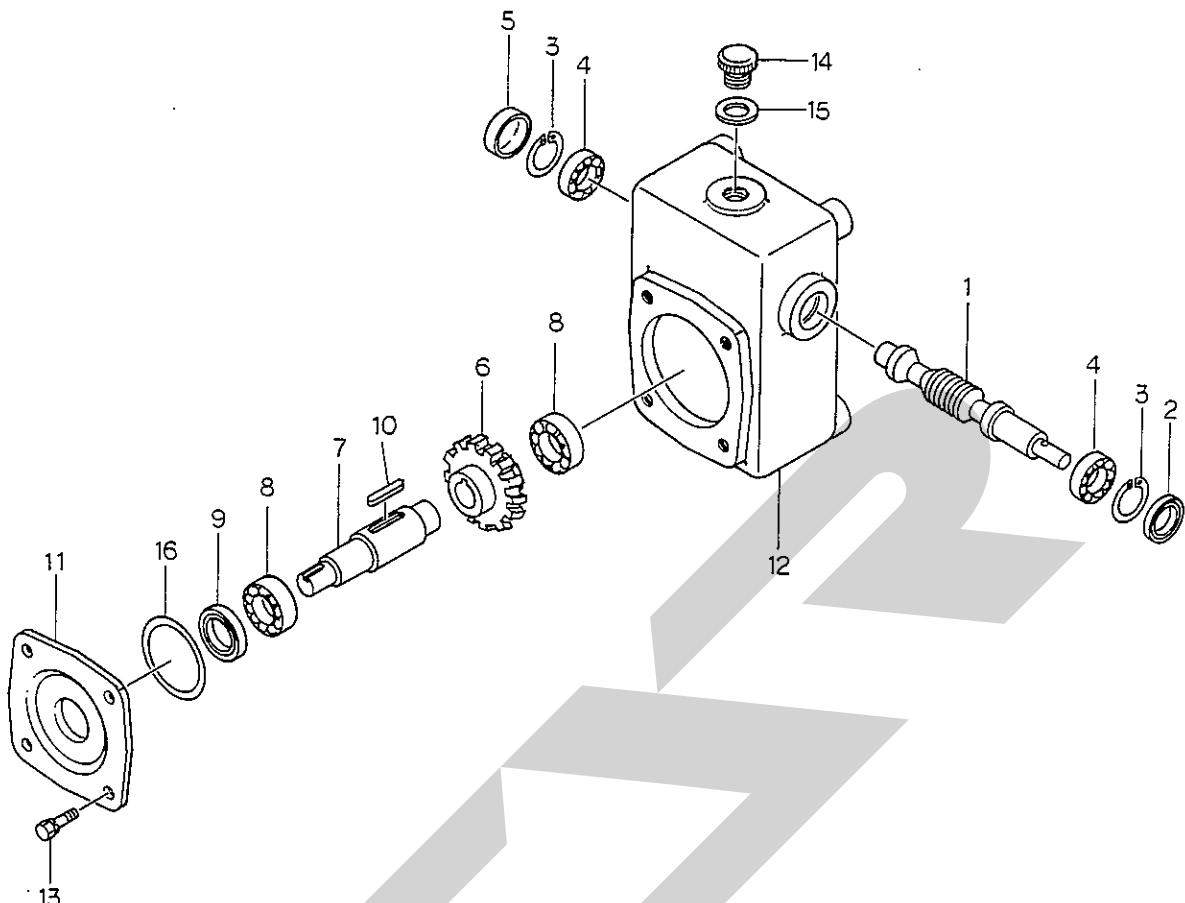


販番号	部品番号	部品名称	數	販番号	部品番号	部品名称	數
1	101973	フロントカバー；L-1	1				
2	101975	フロントカバー；R-1	1				
3	101976	フロントカバー；L-2	1				
4	101978	フロントカバー；R-2	1				
5	101979	ゲートカバー；L-1	1				
6	101981	ゲートカバー；R-1	1				
7	101986	サイドカバー；L	1				
8	101987	サイドカバー；R	1				
9	79658	ニギリ；50 ⑧10~12付	12				
10	79659	サラバネ	48				
11	WRA08G	ワッシャ；M8	32				
12	PS4016	スプリングピン；4×16	12				
13	101982	ゲートカバー；L-2	1				
14	101983	ゲートカバー；R-2	1				
15	WRA10G	ワッシャ；M10	2				
16	NP10G	スプリングナット；M10	2				
17	101984	リヤカバー	1				
18	55474	カクネボルト；M8×20(8.8)	11				
19	NP08G	スプリングナット；M8	11				
20	WRA08G	ワッシャ；M8	11				
21	101985	トップカバー	1				
22	BP0820G	スプリングボルト；M8×20	8				

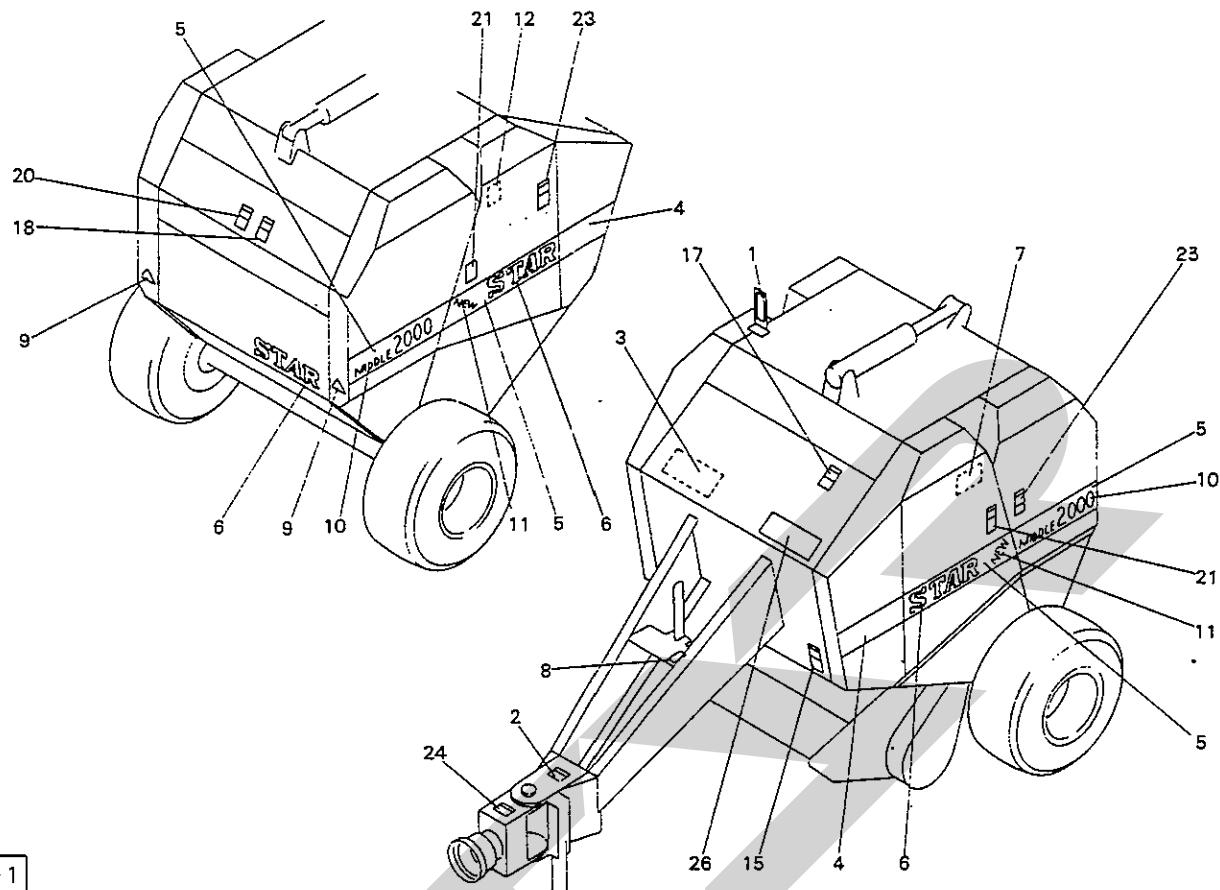




部品番号	部品名称	量	部品番号	部品名称	量
1	99365	1	27	BZ0820WG	ボルト; M8×20(8.8)
2	BZ0616WG	3	28	99385	ピン
3	99366	1	29	WRA05G	ワッシャ; M5
4	99389	3	30	PC2516G	ワリピン; 2.5×16
5	99386	1	31	WRA08G	ワッシャ; M8
6	BZ0820G	2	32	79798	グロメット; φ25
7	NP08G	2	ASY	101993ASY	カウンタ (組) ④33~38付 オプション
8	ILT30R	4			
9	100377	1	33	96702	カウンタ オプション
10	100375	1	34	CP0316G	ナベコネジ; M3×16 オプション
11	BZ0630WG	2	35	NA03G	ナット; M3 オプション
12	100380	1	36	WS03G	Sワッシャ; M3 オプション
13	101969	1	37	WRA03G	ワッシャ; M3 オプション
14	99387	4	38	101994	カウンタレバー オプション
15	99388	4			
16	BZ0616G	4			
17	NP06G	4			
18	101970	1			
19	BZ0616WG	2			
20	101971	1			
21	BZ0820G	1			
22	NP08G	1			
23	99383	1			
24	WRA12G	1			
25	PC3220G	1			
26	99384	1			

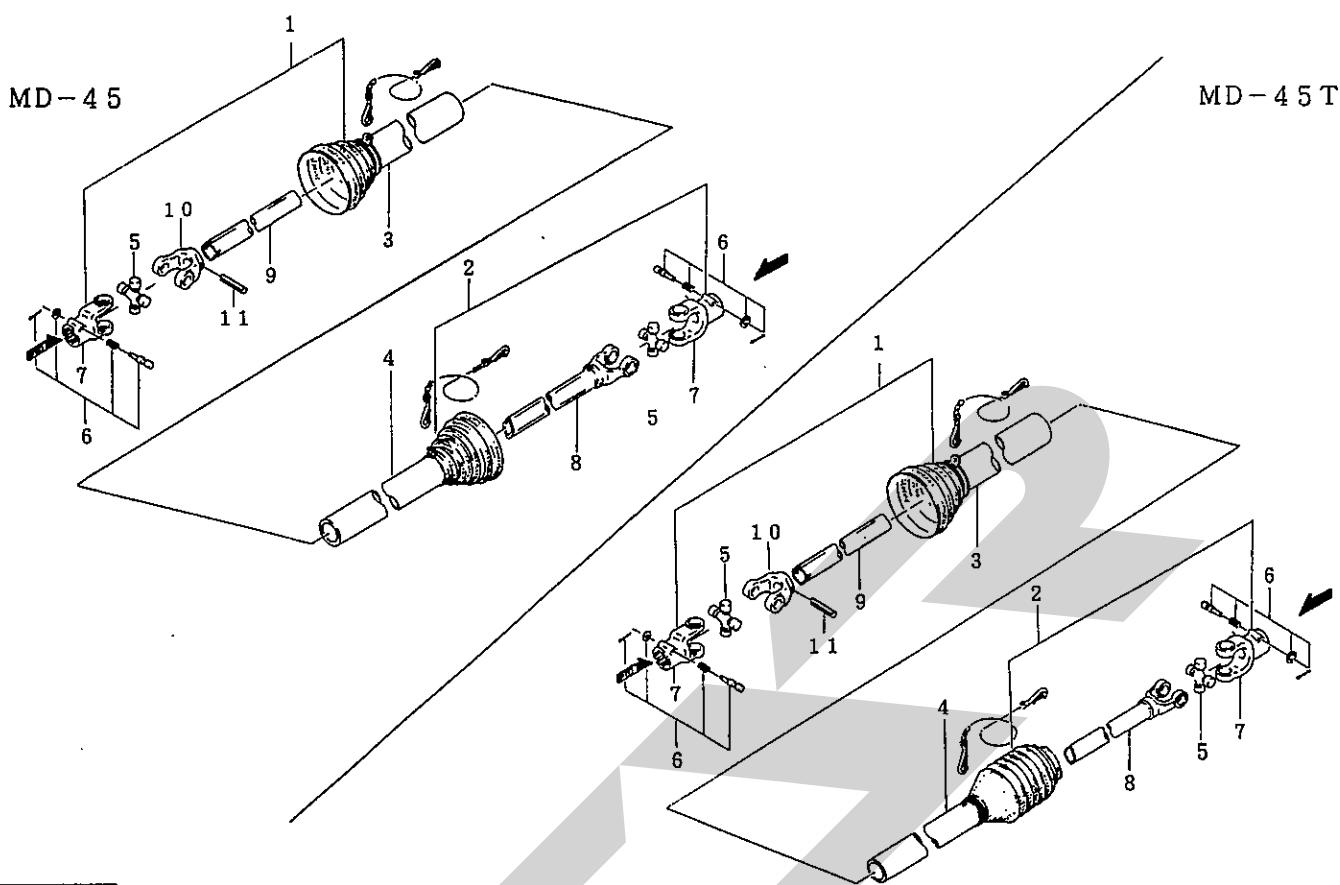


12557



部品番号	部品名称	量	部品番号	部品名称	量
1	マーク；インデカータ	1			
2	ラベル；カインズカ	1			
3	ラベル；トリアツカイ	1			
4	ラベル；ストライプ 140×1200	2			
5	ラベル；ストライプ 140×850	2			
6	STARマークラベル；63シロ	3			
7	ラベル；チョウゼイ(1)	1			
8	貼りマーク；C	1			
9	三角反射プレート(赤)	2			
10	ラベル；MIDDLE2000	2			
11	マーク；NEW	2			
12	ラベル；チョウゼイ(2)	1			
15	ラベル；ケイク65	1			
17	ラベル；ケイク82	1			
18	ラベル；ケイク75	1			
20	ラベル；ケイク105	1			
21	ラベル；ケイク71	2			
23	ラベル；ケイク84	4			
24	ラベル；ケイク77	1			
26	ラベル；ケイク38	1			

## MD-45・MD-45T パワージョイント







本 社 066 千歳市上長都1061番地2  
TEL 0123-26-1123  
FAX 0123-26-2412

小山事業所 307-02 栃木県小山市梁2512-1  
TEL 0285-49-1400  
FAX 0285-49-1410

千歳センター 066 千歳市上長都1061番地2  
TEL 0123-26-1126  
FAX 0123-23-0517

小山センター 307-02 栃木県小山市梁2512-1  
TEL 0285-49-1430  
FAX 0285-49-1440

札幌営業所 066 千歳市上長都1061番地2  
TEL 0123-22-5131  
FAX 0123-26-2035

旭川営業所 070 旭川市神楽4条9丁目3番31号  
TEL 0166-61-6131  
FAX 0166-62-8985

豊富出張所 098-41 天塩郡豊富町字上サロベツ1191番地  
TEL 0162-82-1932  
FAX 0162-82-1696

帯広営業所 080-24 带広市西22条北1丁目12番地  
TEL 0155-37-3080  
FAX 0155-37-5187

北見出張所 090 北見市小泉302  
TEL 0157-24-3880  
FAX 0157-61-1344

中標津営業所 086-11 標津郡中標津町北町2丁目16番2  
TEL 01537-2-2624  
FAX 01537-3-2540

盛岡営業所 020-01 岩手県盛岡市みたけ2丁目4番7号  
TEL 0196-41-4811  
FAX 0196-41-5529

仙台営業所 985 宮城県多賀城市町前2丁目87番地  
TEL 022-367-4573  
FAX 022-367-4846

関東営業所 307-02 栃木県小山市梁2512-1  
TEL 0285-49-1500  
FAX 0285-49-1560

名古屋営業所 480-01 愛知県丹羽郡扶桑町大字高雄字南屋敷191  
TEL 0587-93-6888  
FAX 0587-93-5416

松本出張所 399 長野県松本市芳野14番10号  
TEL 0263-27-0897  
FAX 0263-27-1449

岡山営業所 700 岡山県岡山市下中野704-103  
TEL 086-243-1147  
FAX 086-243-1269

熊本営業所 862 熊本県熊本市長嶺町2255-429  
TEL 096-381-7222  
FAX 096-384-3525

南九州営業所 885 宮崎県都城市都北町3537-1  
TEL 0986-38-1045  
FAX 0986-38-4644